

令和5年度

学生募集要項

(一般選抜)

令和4年11月

北海道教育大学

大学情報コード



<http://daigaku.jp/hokkyodai/>

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

（令和元年6月25日制定）
（令和2年5月21日改正）
（令和4年3月24日改正）
（令和4年6月17日改正）

（求める学生像）

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にす豊かな人間性を育むことを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を含めます。

- 子どもが好きで、教員（養護教諭を含む。）となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 自らが専攻しようとする教科等に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性をもち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

（入学者選抜の基本方針）

教員養成課程の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学者に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（教科試験（専攻・分野によっては、面接や実技）」の成績
 - 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

また、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容を加点して評価します。

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

- 「表現能力（伝達表現能力）」、目的意識、入学後の勉強意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果

- 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- 教員となる強い意欲、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果

- 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容

また、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。

なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）】

学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

（北海道日高振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象）

- へき地・小規模校教育等に高い関心及び強い意欲、将来教員として上記振興局管内に定着する意思並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接（討論）」の結果

- 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容

なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）】

学力の3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	教職に就く意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	個別学力検査		○	○		
	学びの履歴と志望理由書* 調査書*	○	◇	◇		
選	(面接) (面接(口頭試問含む。))		○	○		
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
抜	面接(口頭試問含む。)		○	○		札幌校、旭川校
	面接		○	○		釧路校
	学びの履歴と志望理由書* 調査書*	◇	◇	◇		
総合型選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	グループ討論		○	○		
	レポート		○	○		
学校推薦型選抜	面接(口頭試問含む。)		○	○		旭川校
	面接		○	○		札幌校、釧路校
	志望理由書* 調査書*	◇	◇	◇		
学校推薦型選抜	(実技検査)		○	○		
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目を受験することが要件
学校推薦型選抜	面接(口頭試問含む。)	○	○	○		札幌校、旭川校
	面接	○	○	○		釧路校
	推薦書* 自己推薦書* 調査書*	◇	◇	◇		
学校推薦型選抜	(実技検査)		○	○		
	(集団面接(討論))		○	○		
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

【総合型選抜（教員養成特別入試）】

総合型選抜（教員養成特別入試）については、単なる知識量だけではなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

(1) 第一次検査

学習成果（学力の3要素）等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。

(2) 第二次検査

教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。

(3) 大学入学共通テスト

高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。

なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜（帰国子女入試）】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自体が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（社会人入試）】

経験を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（私費外国人入試）】

国際化時代の進展とともに、外国人留学生の受入れは、大学にとってもますます重要な課題となっています。特にアジア諸国からの留学希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留学生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（編入学入試）】

短期大学卒業者、高等専門学校卒業者、大学卒業者及び大学在学者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和4年6月17日から施行する。

北海道教育大学教育学部国際地域学科の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

- （求める学生像）
国際地域学科では、国際的な幅広い視野をもって、身近な地域を活性化・再生できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。
- （令和元年6月25日制定）
 - （令和2年5月21日改正）
 - （令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

国際地域学科では、国際的な幅広い視野をもって、身近な地域を活性化・再生できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

○地域協働専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲のある人
- 2 地域学の基礎的知識とそれを構成する学問領域に関する専門的知識を身に付けようとする意欲がある人
- 3 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域の活性化・再生に、主体的に行動し取り組む姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域社会の課題の調査・研究方法と、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲がある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力並びに特定の教科に偏らない理解力、思考力及び表現力を有している人又は外国語等の特定科目に優れた学力を有している人

また、地域協働専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力及び外国語の優れた知識・技能
- 2 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域の活性化・再生への関心を深めていく態度

○地域教育専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲がある人
- 2 初等教育と特別支援教育に関する専門的知識と技能を身に付けようとする意欲がある人
- 3 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域の教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組む主体的姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域の教育課題を調査・研究し、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲のある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力及び特定の教科に偏らない理解力・思考力・表現力を有している人

また、地域教育専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力等
- 2 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域の教育課題への関心を深めていく態度

（入学者選抜の基本方針）

国際地域学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表2のようになります。

○地域協働専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 大学入学共通テストでは検出し難い理解力、思考力、表現力等を有していることについては、特定の教科に偏らない内容である「個別学力検査（総合問題）」の成績
 - (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育や関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質等を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 各グループにおいて、以下に示す能力の獲得に必要な十分な意欲、資質及び適正を備えていることについては、「面接」の結果
（国際協働グループ）
異なる国や民族・地域・文化・社会との間での協調的かつ現実的かつ国際協働の現場において必要となるグローバルな実践的課題解決能力

(地域政策グループ)

地域行政や「新しい公共」を担うNPO/NGO等諸集団、企業などとの多様なネットワークを構築する能力及び地域の課題解決に取り組む実行力

(地域環境科学グループ)

地域の環境問題解決のための科学・技術の役割を理解して、その方法論と技術を身に付けようとする態度、探究力及び批判的な思考力

- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類
さらに、国際的な視野をもつために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

○地域教育専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 「表現能力(伝達表現能力)」については、「個別学力検査(小論文)」の成績
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を備えていることについては、「面接」の結果
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜(一般)】

学校推薦型選抜(一般)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 子どもの教育問題について国際的視野をもって考え、地域の教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組む姿勢を身に付けようとする意欲を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類

また、国際的な視野を持つために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

※特別選抜(帰国子女入試、社会人入試、編入学入試)については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【国際地域学科（函館校）】

入試区分	入学選抜方法	専門科目を学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	個別学力検査		○	○		
	調査書*		◇	◇	◇	
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	面接（口頭試問含む。）		○	○	○	地域教育専攻
	面接		○	○	○	地域協働専攻
	学びの履歴と志望理由書*		◇			地域教育専攻
	調査書*		◇	◇	◇	
	面接		○	○	○	
	推薦書*		◇	◇	◇	
自己推薦書*		◇	◇	◇		
調査書*		◇	◇	◇		
英語検定等の証明書*			○			

(注) ※は、提出書類を示す。

北海道教育大学教育学部芸術・スポーツ文化学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（令和元年6月25日制定）
 （令和2年5月21日改正）
 （令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

芸術・スポーツ文化学科では、芸術・スポーツ文化を多面的に追究し、地域の活性化及び文化振興に貢献できる人材の養成を目指していることから、「芸術文化、スポーツ文化がもつ多面的な価値を追究し、その効用を様々な文化活動を通して、人々の生活に還元し、地域の活性化や心豊かな生活環境の創造に関わろうとする人」を求めます。

○芸術・スポーツビジネス専攻

芸術・スポーツビジネス専攻では、芸術・スポーツ文化を生かしたマネジメントの知識や組織の運営に関する実践的な能力を有し、芸術・スポーツを通して地域活性化やまちづくりに貢献するとともに、新しい文化ビジネスを創造できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 芸術・スポーツのビジネス研究を通じて、芸術・スポーツ文化振興に貢献することを旨とする人
- 2 芸術・スポーツ活動の企画や運営などを創造的に展開できる資質をもつ人
- 3 国際的な芸術・スポーツビジネスへの関心を持ち、柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人

また、芸術・スポーツビジネス専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 社会及び地域における課題への関心並びにそれらの課題を解決するための論理的思考力
- 2 芸術・スポーツビジネスに関する知識を主体的に学ぶ態度

○音楽文化専攻

音楽文化専攻では、音楽文化による地域の活性化を促すことができるとともに、音楽に関する専門的な知識、技法及び技能を持ち、自らの創作活動を発信し、音楽文化を地域社会に広める人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 音楽文化全般を深く愛する熱意のある人
- 2 人の心に音楽のメッセージを届けることについて、積極的に展開したいと思う人
- 3 演奏や創作などの音楽活動を展開できる優れた資質をもつ人

また、音楽文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した音楽の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な音楽の知識及び演奏能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○美術文化専攻

美術文化専攻では、美術文化を地域社会に広め、美術による地域の活性化を促すことができ、表現者としても美術に関する深い造詣、確かな技術・諸問題を切り拓く構想力を有する人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 美術文化に対する関心や探究心を有し、基礎的な造形能力や探究心に富む人
- 2 美術に関するあらゆる事柄について研究を重ね、社会と芸術文化の新しい関わり方を提案・実践することに意欲的な人
- 3 美術に関する専門知識、高い技能や表現力を身に付け、社会をリードする指導者となることを目指す人

また、美術文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した美術科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な美術の知識及び実技能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○スポーツ文化専攻

スポーツ文化専攻では、スポーツ文化を地域社会に広め、スポーツによる地域の活性化を促すことができるとともに、スポーツに関する科学的知識、技能を有し、スポーツ指導ができる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 スポーツ文化への関心や探究心をもち、基礎的な体力・運動能力を有し、それらの向上を目指す人
- 2 スポーツ競技能力の向上や指導力育成、そして、運動・スポーツの科学的探究を通じて文化創造に貢献することを旨とする人
- 3 野外環境教育を通じて、自然と人間の関係を理解し、その良好な在り方の探究・実践に向けて行動することを旨とする人

また、スポーツ文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した保健体育科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 スポーツ・コーチング科学コースにおいては、専門性の高い授業内容に適応できる基礎的

なスポーツの知識及び技能

アウトドア・ライフコースにおいては、自然と人の関係や環境をめぐる諸問題についての基礎的な知識及び多様な価値観

- 3 上記1及び2に基づいた思考力並びに主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

芸術・スポーツ文化学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表3のようになります。

○芸術・スポーツビジネス専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 社会及び地域における芸術・スポーツのビジネス研究並びに文化振興への関心度、創造性及び企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力（発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成）については、「個別学力検査等（実技）」の成績
 - (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

- 一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果、「調査書」及び「活動実績書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で芸術・スポーツビジネスを学ぶためにグローバルな視点及び計画性、新たな価値を生む創造性並びに表現力を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 芸術・スポーツビジネスを学ぶための計画性及び意欲については、「調査書」、「自己推薦書」及び「学修計画書」の内容

○音楽文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で音楽を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」の成績
- (2) 音楽を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことができ、協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身高等学校長の「推薦書」、「自己推薦書」及び「調査書」の内容

○美術文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で美術を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」又は「小論文」の成績
- (2) 美術を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことができる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「自己推薦書」の内容及び「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、「ポートフォリオ」及び「調査書」の内容

○スポーツ文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び小論文）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び面接）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) スポーツ文化を専門に学ぶために必要な知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「小論文」の成績、「面接（口頭試問含む）」の結果
- (2) スポーツ文化を専門に学ぶための意欲や技能及び表現力を有していることについては、「自己推薦書」及び各種「活動歴」の内容
- (3) スポーツ文化を専門に学ぶためにふさわしい主体的な態度及び豊かな人間関係を築くことができる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接（口頭試問含む）」の結果

※特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、編入学入試）については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

別表3

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻（岩見沢校）】

入試区分	入学選抜方法	専門科目 学点換算	学力の3要素			備 考
			A	B	C	
一 般 選 抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査	○	○	◇		
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○		
	調査書*		◇	◇	◇	
一 般 選 抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○		
	活動実績書*	○	○	○		
	調査書*		◇	◇	◇	
一 般 選 抜	面接（口頭試問含む。）	○	○	○		
	プレゼンテーション	○	○	○		
	自己推薦書*	○	○	◇		
	学修計画書*	○	○	○		
一 般 選 抜	調査書*		◇	◇	◇	

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

（注）※提出書類を示す。

学力の3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

【芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻（岩見沢校）】

学力の3要素		A：知識・技能
		B：思考力・判断力・表現力
		C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門性を学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査 調査書*		◇	◇	◇	
選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査 面接 調査書*	○	◇	◇	◇	
学校推薦型選抜	面接			○	○	
	実技検査 (作品審査)			○	○	作曲コース
	推薦書*		◇	◇	◇	
	自己推薦書* 調査書*		◇	◇	◇	

(注) ※提出書類を示す。

()は、特定のコースが行う選抜方法を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 美術文化専攻（岩見沢校）】

学力の3要素		A：知識・技能
		B：思考力・判断力・表現力
		C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門性を学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査 調査書*		◇	◇	◇	
選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査 面接 調査書*	○	◇	◇	◇	
総合型選抜	実技検査又は小論文 面接(口頭試問含む。)		○	○	○	
	ポートフォリオ*		○	○	○	
	自己推薦書*		◇	◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	

(注) ※提出書類を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 スポーツ文化専攻 (岩見沢校)】

学力の3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門性を 学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査		○	○		
	面接	○	○	○	○	
	(小論文) 調査書*		○	○	◇	アウトドア・ライフコース
選抜	(自然体験活動、野外教育、環境教育、 アウトドア活動に関する活動歴)*		◇			アウトドア・ライフコース
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査		○	○		
	面接	○	(○)	○	○	アウトドア・ライフコース： 口頭試問含む
抜	調査書*		◇	◇	◇	
	(自然体験活動、野外教育、環境教育、 アウトドア活動に関する活動歴)*		◇			アウトドア・ライフコース
	小論文		○	○		
	面接 (口頭試問含む。)	○	○	○	○	
総合型選抜	自己推薦書*	◇	◇	◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
	(スポーツに関する活動実績書)*		◇			スポーツ・コミュニケーション科学コース
	(自然体験活動、野外教育、環境教育、 アウトドア活動に関する活動歴)*		◇			アウトドア・ライフコース

(注) *提出書類を示す。
()は、特定のコースが行う選抜方法を示す。

令和5年度 北海道教育大学入学試験日程等一覧

選抜方法		出願受付期間	学力検査日等	合格発表日	入学手続期間	備 考
一般選抜	前期日程	令和5年1月23日(月) ～2月3日(金)	令和5年2月25日(土) ～2月27日(月)	令和5年3月9日(木)	令和5年3月10日(金) ～3月15日(水)	追加合格 令和5年3月28日(火)
	後期日程		令和5年3月12日(日) ～3月13日(月)	令和5年3月22日(水)	令和5年3月23日(木) ～3月26日(日)	

※ 大学入学共通テスト 令和5年1月14日(土)～1月15日(日)

入学試験及び入学料減免等に関する問い合わせ先

修学校	郵便番号	所在地	入学試験関係		入学料減免等関係	
			担 当	電話番号	担 当	電話番号
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里 5条3丁目1番5号	入 試 課	011-778-0274	学 生 支 援 課	011-778-0326
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223	教育支援グループ	0166-59-1231
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番 55号	教育支援グループ	0154-44-3230	教育支援グループ	0154-44-3236
函館校	040-8567	函館市八幡町1番2号	教育支援グループ	0138-44-4370	教育支援グループ	0138-44-4237
岩見沢校	068-8642	岩見沢市緑が丘2丁目 34番地1	教育支援グループ	0126-32-1348	教育支援グループ	0126-32-0443

災害等による選抜方法等の変更について

この学生募集要項発行後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。

出願受付期間終了後、上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>)で変更内容をお知らせしますので、最新の情報を確認するようご注意願います。



目 次

1	募集人員	1
2	選抜方式	2
3	出願についての留意事項	2
4	志望の選定及び第二志望について	2
5	出願資格・出願要件	6
6	出願手続	6
7	受験票の取扱い	11
8	入学者選抜の方法	11
9	教科試験・面接・小論文・総合問題について	15
10	合格基準	21
11	障がいがある等の入学志願者の事前相談等	23
12	個別学力検査等の日程	24
13	受験上の注意	29
14	入学試験における不正行為について	29
15	試験会場	30
16	合格者の発表	30
17	入学手続	31
18	授業料	32
19	入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について	32
20	追加合格	32
21	受験に関する問い合わせ	33
22	入学後の教育指導体制について	33
23	入学試験成績等の開示について	34
24	個人情報の取扱い	34
	北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則	35
	「北海道教育大学基金」による奨学金について	36
	高等教育の修学支援制度（入学科・授業料の減免，給付奨学金）	36
	入学科・授業料の徴収猶予制度	36
	日本学生支援機構奨学金について（貸与奨学金）	37
	試験会場位置図	38
	教員養成課程	
	入学者選抜の実施教科・科目・配点等（札幌校）	40
	実技検査等の内容（札幌校）	42
	入学者選抜の実施教科・科目・配点等（旭川校）	44
	実技検査等の内容（旭川校）	47
	入学者選抜の実施教科・科目・配点等（釧路校）	49
	国際地域学科	
	入学者選抜の実施教科・科目・配点等（函館校）	50
	芸術・スポーツ文化学科	
	入学者選抜の実施教科・科目・配点等（岩見沢校）	54
	実技検査等の内容（岩見沢校）	56

1 募集人員

学部・課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コース			入学定員(人)	募集人員(人)										
				一般選抜			総合型選抜		学校推薦型選抜		特別選抜			
				前期日程	後期日程	教員養成特別入試	自己推薦入試	一般	地域指定	帰国子女入試	社会人入試	私費外国人入試		
教員養成課程	札幌校	学校教育専攻	30	18	6	若干人	-	6	-	若干人	若干人	若干人		
		特別支援教育専攻	25	18	5		-	2	-					
		言語・社会教育専攻	80	54	16		-	10	-					
		理数教育専攻	55	40	10		-	5	-					
		生活創造教育専攻	24	12	6		-	6	-					
	幌嶺校	芸術体育教育専攻	図画工作・美術教育分野	10	8		-	-	2				-	
			音楽教育分野	10	8		-	-	2				-	
			保健体育教育分野	10	7		-	-	3				-	
			小計	30	23		-	-	7				-	
		養護教育専攻	26	16	4		-	6	-				-	-
合計			270	181	47	若干人	-	42	-	若干人	若干人	若干人		
旭川校	教育発達専攻	50	35	5	若干人	-	10	-	-	若干人	若干人			
	国語教育専攻	30	18	6	若干人	-	6	-	若干人					
	英語教育専攻	25	17	3	若干人	-	5	-	若干人					
	社会科教育専攻	40	24	8	若干人	-	8	-	若干人					
	数学教育専攻	30	18	6	若干人	-	6	-	-					
	理科教育専攻	40	24	8	若干人	-	8	-	若干人					
	生活・技術教育専攻	音楽分野	10	8	-	若干人	-	2	-			若干人		
		美術分野	10	7	-	若干人	-	3	-			若干人		
		保健体育分野	10	8	-	若干人	-	2	-			若干人		
		小計	30	23	-	若干人	-	7	-			若干人		
合計			270	172	41	若干人	-	57	-	若干人	若干人	若干人		
釧路校	地域学校教育実践専攻	180	54	72	若干人	-	36	18	若干人	若干人	若干人			
	合計	180	54	72	若干人	-	36	18	若干人	若干人	若干人			
国際地域学科	函館校	地域協働専攻	国際協働グループ	100	50	25	-	-	25	-	若干人	若干人	若干人	
			地域政策グループ	80	40	20		-	20	-				
			地域環境科学グループ	60	30	15		-	15	-				
			小計	240	120	60		-	60	-				
	地域教育専攻	45	30	7	-	8		-						
合計			285	150	67	-	-	68	-	若干人	若干人	若干人		
芸術・スポーツ文化学科	岩見沢校	芸術・スポーツビジネス専攻	25	15	6	-	4	-	-	-	若干人	若干人		
		音楽文化専攻	声楽コース	3	14	10	4	-	-	10	-	-	-	若干人
			鍵盤楽器コース	10										
			作曲コース	10										
			管弦打楽器コース	10										
	音楽教育・音楽文化コース	3	3											
	小計			40	26	4	-	-	10	-	-	-	若干人	
	美術文化専攻	55	26	15	-	14	-	-	-	-	若干人			
スポーツ文化専攻	スポーツ・コーチング科学コース	48	20	10	-	18	-	-	若干人	若干人	若干人			
	アウトドア・ライフコース	12	7	3	-	2	-	-	若干人	若干人	若干人			
	小計	60	27	13	-	20	-	-	若干人	若干人	若干人			
合計			180	94	38	-	38	10	-	若干人	若干人	若干人		
全学合計			1,185	651	265	若干人	38	213	18	若干人	若干人	若干人		

※教員養成課程－旭川校－国語教育専攻の学校推薦型選抜（一般）及び特別選抜（社会人入試）の募集人員には、書道分野の募集人員を含みます。

※学校推薦型選抜（一般、地域指定）及び総合型選抜（自己推薦入試）の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程の募集人員に加えます。

2 選 抜 方 式

北海道教育大学は、分離分割方式（前期日程・後期日程）により、個別学力検査等を実施します。

なお、例外として、教員養成課程－札幌校の芸術体育教育専攻及び教員養成課程－旭川校の芸術・保健体育教育専攻については、前期日程のみで実施します。

3 出願についての留意事項

- (1) 国公立大学を志願する者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、公立大学・学部の「中期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計三つの大学・学部に出願することができます。
ただし、同一日程（「前期日程－前期日程」等）の併願は、認められません。
- (2) 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、令和5年3月15日（水）までに入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部の「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の試験を受験しても、その合格者となりません。
なお、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
- (3) 上記(1)とは別に「学校推薦型選抜」については、これを実施する国公立大学（本学を含む）・学部の中から、一つに限り出願することができます。
- (4) 国公立大学・学部の「学校推薦型選抜」の合格者（当該大学・学部の定めによる推薦入学辞退手続により入学辞退を許可された者を除く。）は、他の国公立大学・学部の「前期日程」、「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても、その合格者とはなりません。
- (5) 国公立大学・学部の「総合型選抜」の合格者（当該大学・学部の定めによる総合型選抜の入学辞退手続により入学辞退を許可された者を除く。）は、他の国公立大学・学部の「前期日程」、「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても、その合格者とはなりません。

4 志望の選定及び第二志望について

- (1) 志望の選定
本学は、各修学校ごとに個別学力検査等を行います。
入学志願者は、前期日程又は後期日程別に、課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コースを一つ選定してください。
- (2) 第二志望
専攻によっては、同一修学校内の他の専攻あるいは専攻内の分野・グループ・コースを前期日程において第二志望とすることができる場合があります。詳しくは、下記の〈第二志望の組合せ一覧〉で確認ください。
なお、第二志望として選択できない専攻等を選択した場合は、第二志望を希望しないものとして取り扱う場合がありますのでご注意ください。
また、以下の専攻では第二志望を選択できません。
 - ・教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻
 - ・教員養成課程－札幌校－養護教育専攻
 - ・教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻
 - ・国際地域学科－函館校－地域教育専攻
 - ・芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－芸術・スポーツビジネス専攻
 - ・芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－美術文化専攻
 - ・芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻

〈第二志望の組合せ一覧〉

(注) ◎：第一志望の専攻等 ○：第二志望として選択できる専攻等 ×：第二志望として選択できない専攻等

教員養成課程（前期日程）

《札幌校》

・教科試験「英語」, 「国語」を受験する場合の組合せ

第二志望の専攻等		学校 教育専攻	特別 支援教育専攻	言語・ 社会教育 専攻	理 数 教育専攻	生 活 創 造 教 育 専 攻	芸術体育教育専攻			養 護 教 育 専 攻
							美術 教育 分野	図画 工作 ・ 音楽 教育 分野	分 野 保健 体育 教育	
第一志望の専攻等										
学 校 教 育 専 攻		◎	○	○	×	×	×	×	×	×
特 別 支 援 教 育 専 攻		○	◎	○	×	×	×	×	×	×
言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻		○	○	◎	×	×	×	×	×	×
理 数 教 育 専 攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×
生 活 創 造 教 育 専 攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×
芸術体育 教育専攻	図画工作・美術教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	音楽教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
養 護 教 育 専 攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「英語」, 「数学」を受験する場合の組合せ

第二志望の専攻等		学校 教育専攻	特別 支援教育専攻	言語・ 社会教育 専攻	理 数 教育専攻	生 活 創 造 教 育 専 攻	芸術体育教育専攻			養 護 教 育 専 攻
							美術 教育 分野	図画 工作 ・ 音楽 教育 分野	分 野 保健 体育 教育	
第一志望の専攻等										
学 校 教 育 専 攻		◎	○	×	○	○	×	×	×	×
特 別 支 援 教 育 専 攻		○	◎	×	○	○	×	×	×	×
言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×
理 数 教 育 専 攻		○	○	×	◎	○	×	×	×	×
生 活 創 造 教 育 専 攻		○	○	×	○	◎	×	×	×	×
芸術体育 教育専攻	図画工作・美術教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	音楽教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
養 護 教 育 専 攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「国語」, 「数学」を受験する場合の組合せ

※教科試験「国語」, 「数学」を受験する場合、生活創造教育専攻の専願となります。

《旭川校》

・教科試験「英語」，「国語」を受験する場合の組合せ

第二志望の専攻等		教育 発達専攻	国語 教育専攻	英語 教育専攻	社会科 教育専攻	数学 教育専攻	理科 教育専攻	専生活 ・技術 教育 専攻	芸術・保健 教育専攻			
									音楽 分野	美術 分野	分保 健体 育	
第一志望の専攻等												
教育 発達 専攻		◎	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×
国語 教育 専攻		○	◎	○	○	×	×	○	×	×	×	×
英語 教育 専攻		○	○	◎	○	×	×	○	×	×	×	×
社会科 教育 専攻		○	○	○	◎	×	×	○	×	×	×	×
数学 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
理科 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
生活・技術 教育 専攻		○	○	○	○	×	×	◎	×	×	×	×
芸術・保健体育 教育 専攻		音楽 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		美術 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		保健体育 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「英語」，「数学」を受験する場合の組合せ

第二志望の専攻等		教育 発達専攻	国語 教育専攻	英語 教育専攻	社会科 教育専攻	数学 教育専攻	理科 教育専攻	専生活 ・技術 教育 専攻	芸術・保健 教育専攻			
									音楽 分野	美術 分野	分保 健体 育	
第一志望の専攻等												
教育 発達 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
国語 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
英語 教育 専攻		×	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	×
社会科 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
数学 教育 専攻		×	×	○	×	◎	○	×	×	×	×	×
理科 教育 専攻		×	×	○	×	○	◎	×	×	×	×	×
生活・技術 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
芸術・保健体育 教育 専攻		音楽 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		美術 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		保健体育 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「国語」，「数学」を受験する場合の組合せ

第二志望の専攻等		教育 発達専攻	国語 教育専攻	英語 教育専攻	社会科 教育専攻	数学 教育専攻	理科 教育専攻	専生活 ・技術 教育 専攻	芸術・保健 教育専攻			
									音楽 分野	美術 分野	分保 健体 育	
第一志望の専攻等												
教育 発達 専攻		◎	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×
国語 教育 専攻		○	◎	×	○	○	○	○	×	×	×	×
英語 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
社会科 教育 専攻		○	○	×	◎	○	○	○	×	×	×	×
数学 教育 専攻		○	○	×	○	◎	○	○	×	×	×	×
理科 教育 専攻		○	○	×	○	○	◎	○	×	×	×	×
生活・技術 教育 専攻		○	○	×	○	○	○	◎	×	×	×	×
芸術・保健体育 教育 専攻		音楽 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		美術 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		保健体育 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

《釧路校》

※地域学校教育実践専攻の単一志望のみ

国際地域学科

《函館校》

地域協働専攻 (前期日程)

第二志望のグループ	国際協働グループ	地域政策グループ	地域環境科学グループ
第一志望のグループ			
国際協働グループ	◎	○	○
地域政策グループ	○	◎	○
地域環境科学グループ	○	○	◎

※グループにより大学入学共通テストの利用教科・科目や配点が異なりますので、50～52ページを確認ください。

芸術・スポーツ文化学科

《岩見沢校》

芸術・スポーツ文化学科音楽文化専攻 (前期日程)

第二志望のコース	声楽コース	鍵盤楽器コース	作曲コース	管弦打楽器コース	音楽教育・音楽文化コース
第一志望のコース					
声楽コース	◎	○	×	×	×
鍵盤楽器コース	○	◎	○	×	○
作曲コース	×	○	◎	○	×
管弦打楽器コース	×	×	○	◎	○
音楽教育・音楽文化コース	×	×	×	×	◎

※音楽教育・音楽文化コースを第一志望とした場合、第二志望を選択できません。

5 出願資格・出願要件

本学に入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者とします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次のアからカのいずれかに該当する者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

「個別の入学資格審査」について（学校教育法施行規則第150条第7号関係）

上記、出願資格(カ)に該当する者で、本学が実施する「個別の入学資格審査」により、大学入学資格の認定を受け、出願しようとする者は、令和5年1月11日（水）までに入試課へ連絡してください。（申請書類の提出期限は、令和5年1月13日（金）（必着）です。）

なお、他大学から入学資格の認定を受けて、令和5年度大学入学共通テストに出願し受験した者が、本学の入学者選抜試験に出願しようとする場合についても同様に上記の期日までに手続きをしてください。（認定された大学入学資格は、認定を行った大学への出願にのみ有効です。）審査方法等については、入試課へ連絡していただいた時点で、別途、お知らせします。

6 出願手続

志願者は、出願に必要な書類及び入学検定料を取り揃え、必ず本学所定の封筒を使用して、出願受付期間内に到着するように「志望校の担当課・グループ」へ郵送（書留・速達便）又は持参してください。

(1) 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

出願書類は、ペン又はボールペン（黒又は青。なお、消しゴム等で消せるボールペンは不可）を用い、自筆で記入してください。ただし、「学びの履歴と志望理由書」については、パソコンでの入力や鉛筆での記入を可とします。

なお、訂正する場合は、訂正箇所には二重線を引き、その上部に正しい事項を記入してください。（訂正印は、不要です。）

出願書類	注 意 事 項
<p>1 入学志願票 (本学所定用紙)</p>	<p>① 「志望」欄 募集人員（1ページ）に示す修学校・課程・学科等の中から、一つを選択して、記入ください。 ア 「修学校」・「課程・学科」欄～志願する修学校名・課程・学科名を「必ず」記入してください。 イ 「専攻」欄～志願する専攻名を「必ず」記入してください。 ウ 「分野」欄～教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻，教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻の志願者のみ記入してください。 エ 「グループ・コース」欄～国際地域学科－函館校－地域協働専攻，芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－音楽文化専攻，スポーツ文化専攻の志願者のみ記入してください。 オ 「選抜上の区分」欄～下記に該当する志願者のみ記入してください。 ・芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－音楽文化専攻－管弦打楽器コースの志願者 ※「選抜上の区分」欄に，「木管楽器」・「金管打楽器」・「弦楽器」のいずれか一つを記入してください。また，楽器名を記入してください。</p> <p>② 「第二志望」欄 「前期日程」の教員養成課程（札幌校・旭川校）及び国際地域学科－地域協働専攻（函館校），芸術・スポーツ文化学科－音楽文化専攻（岩見沢校）を志望する者で，同一キャンパス（修学校）内の専攻・グループ・コース間で第二志望がある場合は，①に従って記入してください。 ※ 詳細は，「4 志望の選定及び第二志望について」の「(2)第二志望」（2～5ページ）を参照してください。</p> <p>③ 「令和5共通テスト成績請求票貼付」欄 『前期日程用』又は『後期日程用』を所定の欄に貼付してください。</p> <p>④ 「写真貼付」欄 写真は，出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm，上半身(肩から上)・正面向き・脱帽のものを，裏面に氏名を記入した上で，貼付してください。</p> <p>⑤ 「連絡先」欄 連絡先は，全ての欄を正確に記入し，変更があった場合は，直ちに連絡してください。 ※ 特に<u>令和5年3月28日(火)から3月31日(金)の間の連絡先は，追加合格の際に必要となりますので，受験者本人と確実に電話連絡がとれる連絡先を必ず記入してください。</u> また，緊急連絡先は，緊急事態発生時に志願者連絡先以外で電話連絡がとれる連絡先を「保護者の職場」や「保護者の携帯電話」などと必ず具体的に記入してください。</p> <p>⑥ 「受験希望の試験会場」欄 〈後期日程はなし〉 「前期日程」の教員養成課程（札幌校・旭川校・釧路校）及び国際地域学科（函館校）を志望する者は，受験希望の試験会場をチェックしてください。 （注） ただし，第二志望を含め，次の課程等を志望する者は修学校が試験会場となります。</p>

	<p>ア 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻，養護教育専攻 イ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻 ウ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－全専攻</p> <p>※ 詳しくは，「15 試験会場」(30ページ)を参照してください。</p> <p>⑦ 教科試験の科目選択欄 〈前期日程：教員養成課程のうち，教科試験を2科目課す専攻・分野の志願者のみ。(14ページ参照)〉 教科試験の選択教科をチェック(✓)してください。 また，前期日程用の「入学志願票」及びその裏面の「記入上の注意」もご覧ください。</p>																																												
<p>2 受験票 (本学所定用紙)</p>	<p>写真は，入学志願票と同一のものに，裏面に氏名を記入の上，所定の欄に貼付してください。</p> <p>※前期日程においては，入学志願票と同一の受験希望の試験会場にチェック(✓)をしてください。</p> <p>※教科試験の科目選択欄を入学志願票と同一となるよう(✓)チェックしてください。</p> <p>〈前期日程：教員養成課程のうち，教科試験を2科目課す専攻・分野の志願者のみ。(14ページ参照)〉</p>																																												
<p>3 大学入学共通テスト受験科目確認 (本学所定用紙)</p>	<p>本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを，志願者自身の責任で確認するためのものです。</p> <p>受験したすべての科目について，該当欄に○印を付けてください。</p> <p>なお，「地理歴史」，「公民」及び「理科②」については，第1解答科目と第2解答科目を分けて記入してください。</p> <p>また，受験に制限を設けている科目がありますので，注意してください。</p> <p>※「8 入学者選抜の方法」の(1)(11ページ)参照。</p>																																												
<p>4 実技検査選択票 (本学所定用紙)</p>	<p>次のいずれかの課程等を志望する場合は，本学所定の用紙により，実技検査の科目(演奏曲目等)を記入又は選択してください。</p> <p>〈前期日程〉</p> <p>①教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野 ②教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野 ③芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－音楽文化専攻 ④芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻－スポーツ・コーチング科学コース</p> <p>〈後期日程〉</p> <p>①芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－音楽文化専攻</p>																																												
<p>5 入学検定料 【17,000円】</p>	<p>同封の「払込取扱票」に必要事項を記入し，最寄りのゆうちょ銀行(郵便局)にて「17,000円」を支払い，「郵便振替払込受付証明書(お客さま用)」を「入学志願票」の裏面に貼付してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">記入例</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">00 小樽</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">払込取扱票</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">口座番号</td> <td style="font-size: small;">百 十 万 千 百 十 番</td> <td style="font-size: small;">金額</td> <td style="font-size: small;">千 百 十 万 千 百 十 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0270000</td> <td style="text-align: center;">40880</td> <td style="text-align: center;">17000</td> <td style="text-align: center;">00</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">加者名</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">北海道教育大学</td> <td style="font-size: small;">料 金</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">* 志願者名を記入し，該当項目にチェックしてください。</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">収入区分</td> <td style="font-size: small;">入学検定料</td> <td style="font-size: small;">志願者名</td> <td style="text-align: center;">○○○○</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">志望校</td> <td colspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/>札幌校 <input type="checkbox"/>旭川校 <input type="checkbox"/>釧路校 <input type="checkbox"/>函館校 <input type="checkbox"/>岩見沢校 </td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">選抜方法</td> <td colspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/>前期日程 <input type="checkbox"/>後期日程 </td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">おところ・おなまえ * (郵便番号)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">○</td> <td style="font-size: small;">受付局日附印</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">ご依頼人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">様</td> <td style="font-size: small;">(電話番号)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="font-size: x-small;">裏面の注意事項をお読みください。(私製承認小第9345号) これより下部には何も記入しないでください。</td> </tr> </table> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>①氏名を記入してください。</p> <p>②志望校にチェックしてください。</p> <p>③出願する日程にチェックしてください。</p> <p>④郵便番号，住所，氏名，電話番号の必要事項を記入してください。</p> </div>	00 小樽		払込取扱票		口座番号	百 十 万 千 百 十 番	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	0270000	40880	17000	00	加者名	北海道教育大学		料 金	* 志願者名を記入し，該当項目にチェックしてください。				収入区分	入学検定料	志願者名	○○○○	志望校	<input checked="" type="checkbox"/> 札幌校 <input type="checkbox"/> 旭川校 <input type="checkbox"/> 釧路校 <input type="checkbox"/> 函館校 <input type="checkbox"/> 岩見沢校			選抜方法	<input checked="" type="checkbox"/> 前期日程 <input type="checkbox"/> 後期日程			おところ・おなまえ * (郵便番号)	○		受付局日附印	ご依頼人	様		(電話番号)	裏面の注意事項をお読みください。(私製承認小第9345号) これより下部には何も記入しないでください。			
00 小樽		払込取扱票																																											
口座番号	百 十 万 千 百 十 番	金額	千 百 十 万 千 百 十 円																																										
0270000	40880	17000	00																																										
加者名	北海道教育大学		料 金																																										
* 志願者名を記入し，該当項目にチェックしてください。																																													
収入区分	入学検定料	志願者名	○○○○																																										
志望校	<input checked="" type="checkbox"/> 札幌校 <input type="checkbox"/> 旭川校 <input type="checkbox"/> 釧路校 <input type="checkbox"/> 函館校 <input type="checkbox"/> 岩見沢校																																												
選抜方法	<input checked="" type="checkbox"/> 前期日程 <input type="checkbox"/> 後期日程																																												
おところ・おなまえ * (郵便番号)	○		受付局日附印																																										
ご依頼人	様		(電話番号)																																										
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認小第9345号) これより下部には何も記入しないでください。																																													

6 調査書等	<p>出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。 調査書には、①標示を希望します。〔(注) 参照〕 指導要録の保存期間が経過した場合、又は、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の合格者は、合格証明書及び成績証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験、大学入学資格検定合格者で受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目を履修した高等学校等の調査書又は成績証明書を提出してください。</p>
7 あて名票 (本学所定用紙)	<p>合格通知書を確実に受け取れる住所・氏名等を記入し、提出してください。 ※ 4枚とも記入してください。</p>
8 受験票等送付用封筒 (本学所定の封筒)	<p>「354円」分の切手を貼付し、受験票を確実に受け取れる住所等を記入してください。</p>
9 住民票 [該当者のみ]	<p>日本国籍を有しない者のみ提出してください。 ※ 1 市区町村長が発行する証明書です。 2 在留資格・在留期間が明示されたものに限ります。</p>
10 学びの履歴と志望理由書(本学所定用紙) 【教員養成課程】 【国際地域学科-函館校-地域教育専攻】	<p>前期日程・後期日程の教員養成課程(札幌校・旭川校・釧路校)及び後期日程の国際地域学科-函館校-地域教育専攻を志望する者は、本学所定の用紙により、必要事項を記入してください。 〔(2) 「志願者本人の記載する資料」の活用について〕(10ページ) 参照</p>
11 実技(音楽)の楽譜 [札幌校]	<p>教員養成課程-札幌校-芸術体育教育専攻-音楽教育分野を志望する者は、選択した曲の楽譜のコピーを提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 「実技検査等の内容」(42ページ) 参照</p>
12 実技(音楽)の伴奏用楽譜 [該当者のみ]	<p>実技(音楽)検査のある課程等を志望する者で、伴奏用楽譜を必要としている場合に提出してください。 ①教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻-音楽分野 ②芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-音楽文化専攻 ※ 1 入学志願票とともに提出してください。 2 「実技検査等の内容」(47, 57~63ページ) 参照。 3 芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-音楽文化専攻を志望する者は、楽譜の大きさを各ページともA4版縦(縦30cm×横21cm)としてください。</p>
13 実技に関する活動歴調査書 (本学所定用紙) [旭川校]	<p>教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻-保健体育分野を志望する者は、本学所定の用紙により、体育に関する活動歴を記入してください。 ※ 活動歴に関する書類は、本学所定用紙以外では受け付けません。</p>
14 活動実績書 (本学所定様式) [岩見沢校]	<p>後期日程において芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-芸術・スポーツビジネス専攻を志望する者は、本学所定の用紙により、必要事項を記入してください。</p>
15 自然体験活動、 野外教育、環境教育、 アウトドアに関する 活動歴 (本学所定様式) [岩見沢校]	<p>芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校-スポーツ文化専攻-アウトドア・ライフコースを志望する者は、本学所定の用紙により、必要事項を記入してください。</p>
16 面接のための資料 (本学所定様式) 【芸術・スポーツ文化学科】	<p>後期日程において芸術・スポーツ文化学科-岩見沢校(音楽文化専攻及び美術文化専攻)を志望する者は、本学所定の用紙により、必要事項を記入してください。</p>

(注) 令和5年度大学入学者選抜実施要項(令和4年6月3日付け4文科高第302号文部科学省高等教育局長通知)第5の4により、該当する者について調査書の「学習成績概評」欄に「①」と標示することを希望します。

(2) 「志願者本人の記載する資料」の活用について

新たに志願者から提出を求める資料として「学びの履歴と志望理由書」を活用します。

(対象となる課程・学科・選抜)

- ・教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）一般選抜（前期日程・後期日程）
- ・国際地域学科（函館校）地域教育専攻一般選抜（後期日程）

(資料の配点等)

- ・一般選抜（前期日程）・・・加点対象とし、最大20点を加点する。

試験等の区分	配点合計
大学入学共通テスト	900点
個別学力検査等	400点
計	1,300点
「学びの履歴と志望理由書」(加点)	20点

- ・一般選抜（後期日程）・・・面接のための資料として活用し、加点対象としない。

詳細については、本学ホームページを確認してください。

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/reiwa5nendo3p.html>)

(3) 出願受付期間

令和5年1月23日（月）～2月3日（金）

持参の場合は、令和5年2月3日（金）まで、郵送の場合は、令和5年2月3日（金）の消印があるものまでを受け付けます。

なお、持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時まで（土・日曜日を除きます。）です。

(4) 出願受付場所

修学校	郵便番号	所在地	担当	電話
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号	入試課	011-778-0274
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番55号	教育支援グループ	0154-44-3230
函館校	040-8567	函館市八幡町1番2号	教育支援グループ	0138-44-4370
岩見沢校	068-8642	岩見沢市緑が丘2丁目34番地1	教育支援グループ	0126-32-1348

※出願書類等は、必ず志望する修学校に提出（郵送又は持参）してください。

(5) 注意事項

ア 出願書類に不備がある場合は、受理しないので注意してください。

イ 受け付けた出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

ウ 入学検定料は、次に該当する場合に限り、全額又はその一部を返還します。

- ・入学検定料を納入し、出願しなかった場合で、入試課入学試験グループ（電話：011-778-0324）に申し出た場合 全額

- ・ 出願書類受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者であることが判明した場合（詳細は、文書でお知らせします。） 13,000円
- エ 本学の学校推薦型選抜，総合型選抜，特別選抜の出願者が，一般選抜に出願する場合，入学検定料の納入は免除されません。
 - ※ 本学の前期日程と後期日程の両方に出願する場合は，日程ごとに入学検定料の納入が必要になります。
- オ **出願後の入学志願票等の記載事項の変更は，認めません。**
 - ただし，出願後に「住所・電話番号」等に変更があった場合には，直ちに「志望校の担当課・グループ」へ連絡してください。
- カ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は，入学許可を取り消すことがあります。

7 受験票の取扱い

(1) 受験票の送付

受験票は，令和5年2月9日（木）に発送します。

なお，受験票が2月15日（水）までに到着しなかったときは，「志望校の担当課・グループ」へ電話で問い合わせてください。

(2) 受験票の持参

試験当日は，本学の「受験票」と「大学入学共通テスト受験票」及び筆記用具を必ず持参してください。

(3) 「大学入学共通テスト受験票」は，入学手続の際に必要となりますので，大切に保管してください。

(4) 本学の「受験票」は，入学試験成績の開示請求の際，必要となりますので，大切に保管してください。

8 入学者選抜の方法

入学者の選抜は，大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績及び調査書等の内容を総合して判定します。

■ 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない者は，出願資格はありません。なお，大学入学共通テストの教科・科目等の受験については，以下の「大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて」に留意してください。

■ 本学の入学者選抜にあつては，大学入学共通テストの当該年度の成績のみを利用します。

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」（40～41，44～46，49～55ページ）を参照ください。

大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて

本学では、理科2科目は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちの2科目を意味し、基礎を付した理科の科目は、2科目で1科目として取り扱います。

〈各校の教科・科目の取扱い〉

1 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について

①【札幌校，旭川校，釧路校を志願する場合】

「地理歴史」、「公民」及び「理科」から計3科目の成績を採用します。なお、「地理歴史」及び「公民」から計2科目を受験する場合は、必ず「地理歴史」から1科目、「公民」から1科目を受験してください。

i 「地理歴史」、「公民」及び「理科」で計3科目を受験した場合

「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」1科目の計3科目又は「地理歴史」、「公民」いずれか1科目及び「理科」2科目の計3科目を受験した場合は、「地理歴史」において本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

ii 「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」2科目の計4科目を受験した場合

「地理歴史」又は「公民」の第1解答科目及び「理科」の基礎を付した科目又は第1解答科目のうちから高得点の1科目を採用し、次に、残りの科目のうちから高得点の1科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

②【函館校を志願する場合】

ア〔国際地域学科地域協働専攻国際協働グループ，地域政策グループ〕

「理科」については、第1解答科目又は基礎を付した科目のいずれか高得点の科目の成績を採用します。

「数学」については、必要とする科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

イ〔国際地域学科地域協働専攻地域環境科学グループ〕

「地理歴史」又は「公民」については、第1解答科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

ウ〔国際地域学科地域教育専攻〕

「理科」については、第1解答科目又は基礎を付した科目のいずれか高得点の科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

③【岩見沢校を志願する場合】

指定する教科・科目の範囲内において、必要とする教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点の教科・科目の成績を採用します。

ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、それぞれ2科目受験した場合、それぞれの第1解答科目又は基礎を付した科目の成績を採用します。

なお、各専攻の科目選択の詳細は、次のとおりです。

ア〔音楽文化専攻, 美術文化専攻〕

	国 語	地理歴史	公 民	理 科	数 学	外 国 語
3教科 3科目	国語①	第1解答科目		第1解答科目 又は基礎を付 した科目①	高得点の 科目①	外国語 から①
		高得点の科目①				

音楽文化専攻, 美術文化専攻志願者の国語, 外国語科目以外の指定科目の取扱いについては, 「地理歴史」, 「公民」及び「理科」において, それぞれ2科目を受験した場合は, それぞれの第1解答科目又は基礎を付した科目と「数学」の科目のうちから, 高得点の1科目の成績を採用します。

なお, 「地理歴史」において, 本学が指定していない科目(「世界史A」, 「日本史A」, 「地理A」)を第1解答科目として受験した場合は, 「理科」の第1解答科目及び基礎を付した科目と「数学」の科目のうちから, 高得点の1科目の成績を採用します。

イ〔芸術・スポーツビジネス専攻, スポーツ文化専攻〕

	国 語	地理歴史	公 民	理 科	数 学	外 国 語
5教科 5科目	国語①	第1解答科目①		第1解答科目 又は基礎を付 した科目①	高得点の 科目①	外国語 から①

芸術・スポーツビジネス専攻, スポーツ文化専攻志願者が, 「地理歴史」において, 本学が指定していない科目(「世界史A」, 「日本史A」, 「地理A」)を第1解答科目として受験した場合, 出願資格はありませんので, 十分に留意してください。

〈各校共通の取扱い〉

2 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」について

この科目を選択することができる者は, 次のいずれかに該当する者に限ります。

- (1) 高等学校又は中等教育学校において, これらの科目を履修した者(高等学校又は中等教育学校において専門教育を主とする学科等における専門教育に関するこれらの科目を履修した者)
- (2) 大学入学資格検定合格者のうち, これらの科目の合格者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者のうち, これらの科目の合格者
- (4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了(見込み)者
- (5) 高等専門学校第3学年修了(見込み)者のうち, 本学でこれらの科目を選択解答することが適当と認められた者

3 外国語の「英語」について

この科目を選択する受験者には, リーディングとリスニングの双方を課します。(リスニングの受験を免除された者を除く。)

(2) 個別学力検査等の教科・科目等

教科・科目等は, 下記を参照してください。

- ・ 「個別学力検査等の教科・科目一覧」(14ページ)
- ・ 「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」(40~41, 44~46, 49~55ページ)
- ・ 「実技検査等の内容(札幌校, 旭川校, 岩見沢校)」(42~43, 47~48, 56~64ページ)

個別学力検査等の教科・科目一覧

課程・学科	修学校	専攻・分野	前期日程		後期日程		
			個別学力検査等の教科・科目等		個別学力検査等の教科・科目		
			教科試験		実技・面接	実技・面接	
			必須科目	選択科目			
教員養成課程	札幌校	学校教育専攻	英語	国語又は数学		面接	
		特別支援教育専攻	英語	国語又は数学		面接	
		言語・社会教育専攻	英語, 国語			面接	
		理数教育専攻	英語, 数学			面接	
		生活創造教育専攻	数学	国語又は英語		面接	
		芸術体育教育専攻	図画工作・美術教育分野			実技・面接	
			音楽教育分野	国語		実技	
			保健体育教育分野			実技・面接	
	養護教育専攻	英語		面接	面接		
	旭川校	教育発達専攻	国語	数学又は英語		面接	
		国語教育専攻	国語	数学又は英語		面接	
		英語教育専攻	英語	国語又は数学		面接	
		社会科教育専攻	国語	数学又は英語		面接	
		数学教育専攻	数学	国語又は英語		面接	
		理科教育専攻	数学	国語又は英語		面接	
		生活・技術教育専攻	国語	数学又は英語		面接	
		芸術・保健体育教育専攻	音楽分野			実技・面接	
			美術分野			実技・面接	
			保健体育分野			実技・面接	
	釧路校	地域学校教育実践専攻	英語	国語又は数学		面接	
						面接	
					面接		

個別学力検査等の教科・科目一覧

課程・学科	修学校	専攻・グループ・コース	前期日程		後期日程		
			個別学力検査等の教科・科目		個別学力検査等の教科・科目		
			総合問題・小論文	実技・面接	小論文	実技・面接	
			国際地域学科	函館校	地域協働専攻	国際協働グループ	総合問題
地域政策グループ	総合問題					面接	
地域環境科学グループ	総合問題					面接	
地域教育専攻	小論文				面接		
芸術・スポーツ文化学科	岩見沢校	芸術・スポーツビジネス専攻		実技・面接		面接	
		音楽文化専攻	声楽コース		実技		実技・面接
			鍵盤楽器コース		実技		実技・面接
			作曲コース		実技		実技・面接
			管弦打楽器コース		実技		実技・面接
			音楽教育・音楽文化コース		実技		実技・面接
		美術文化専攻		実技		実技・面接	
		スポーツ文化専攻	スポーツ・コーチング科学コース		実技・面接		実技・面接
アウトドア・ライフコース	小論文		実技・面接		実技・面接		

9 教科試験・面接・小論文・総合問題について

(1) 教科試験

課程・学科・修学校等	出題（実施）方針／出題（実施）内容
教員養成課程 札幌校 学校教育専攻 特別支援教育専攻 言語・社会教育専攻 理数教育専攻 生活創造教育専攻 芸術体育教育専攻－音楽教育分野 養護教育専攻	1 出題（実施）方針 教科の基礎に基づいた思考力，判断力，表現力を問う。 2 出題（実施）内容 ① 検査時間は，90分とする。 ② 各教科の出題範囲は次のとおりとする。 国語：国語総合（古典，漢文含む。） 数学：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題する。 数学Bは「数列」，「ベクトル」から出題する。 英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
教員養成課程 旭川校 教育発達専攻 国語教育専攻 英語教育専攻 社会科教育専攻 数学教育専攻 理科教育専攻 生活・技術教育専攻	
教員養成課程 釧路校 地域学校教育実践専攻	

(2) 面接

ア 前期日程

課程・学科・修学校等	出題（実施）方針／出題（実施）内容
教員養成課程 札幌校	《出題方針》問われた内容について、話すことで、いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野 保健体育教育分野 養護教育専攻	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》目的意識及び入学後の勉学意欲、専攻に適した資質と能力等を評価する。
教員養成課程 旭川校	《出題方針》問われた内容について、話すことで、いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
芸術・保健体育教育専攻 音楽分野	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》教師としての基本的資質（教職への意欲、得意分野の知識、能力を含む。）
美術分野	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》教師としての基本的資質（教職への意欲、得意分野の知識、能力を含む。）
保健体育分野	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》目的意識及び入学後の勉学意欲等を評価する。
芸術・スポーツ文化学科 岩見沢校	《出題方針》志望動機、活動経験、将来展望、意欲、芸術・スポーツへの考え方や知識などを問い、本人の資質等をみることを目的とする。
芸術・スポーツビジネス専攻	《試験方法》個人面接／個人面接15～20分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》 個人面接：志望動機、目的意識、将来への展望、質問内容に即した解答の的確性、一般常識や面接態度等を総合的に評価する。
スポーツ文化専攻 スポーツ・コーチング科学コース アウトドア・ライフコース	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》志望動機、活動経験、将来展望などに加え、コミュニケーション能力や面接態度などを総合的に評価する。

※上記に記載されている他、教員養成課程（札幌校・旭川校）の面接の内容については、19ページを参照してください。

イ 後期日程

課程・学科・修学校等	出題（実施）方針／出題（実施）内容
教員養成課程 札幌校	《出題方針》問われた内容について、話すことで、いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
学校教育専攻 特別支援教育専攻 言語・社会教育専攻 理数教育専攻 生活創造教育専攻 養護教育専攻	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》教師としての基本的資質（教職への意欲、得意分野の知識・能力を含む。）
教員養成課程 旭川校	《出題方針》問われた内容について、話すことで、いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
教育発達専攻 国語教育専攻 英語教育専攻 社会科教育専攻 数学教育専攻 理科教育専攻 生活・技術教育専攻	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》教師としての基本的資質（教職への意欲、得意分野の知識、能力を含む。）
教員養成課程 釧路校	《出題方針》問われた内容について、話すことで、いかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。
地域学校教育実践専攻	《試験方法》個人面接／15～20分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて集団面接を行うことがある。 《評価基準》以下の点について、総合的に評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・へき地・小規模校教育等への関心と意欲 ・人間関係形成能力・コミュニケーション能力等の将来教員になるにふさわしい資質 ・教職への目的意識（進学目的・志望動機）と学習意欲 ・地域の学校教育や活動、環境に対する関心や理解 ・教科に対する興味・関心 ・一般常識や自己表現力

課程・学科・修学校等	出題（実施）方針／出題（実施）内容
国際地域学科 函館校	《出題方針》各グループを志望するに当たっての目的意識や入学後の学習意欲、本人の資質等をみることを目的とする。
地域協働専攻 国際協働グループ 地域政策グループ 地域環境科学グループ	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》各グループを志望するに当たっての目的意識、入学後の学習意欲及び本人の資質等を評価する。
地域教育専攻	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。口頭試問を含む。 《評価基準》地域教育専攻を志望するに当たっての目的意識、入学後の学習意欲及び本人の資質等を評価する。
芸術・スポーツ文化学科 岩見沢校	《出題方針》志望動機、活動経験、将来展望、意欲、芸術・スポーツへの考え方や知識などを問い、本人の資質等をみることを目的とする。
芸術・スポーツビジネス専攻	《試験方法》個人面接／30分程度／面接員複数（口頭試問を含む。） 必要であれば、活動実績書（コピー等）を持参してもよい。 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》志望動機、目的意識、将来への展望、質問内容に即した回答の的確性、一般常識や面接態度等を総合的に評価する。 ※個人面接においては、提出された「活動実績書」の内容を含む口頭試問を行う。
音楽文化専攻 声楽コース 鍵盤楽器コース 作曲コース 管弦打楽器コース 音楽教育・音楽文化コース	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》 ・目的意識及び入学後の勉学意欲をみる。 ・専攻や音楽技術についての意欲や関心を問う。
美術文化専攻	《試験方法》個人面接／15分程度／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》目的意識及び入学後の勉学意欲、美術文化についての興味、関心に加え、コミュニケーション能力や面接態度などを総合的に評価する。
スポーツ文化専攻 スポーツ・コーチング科学コース アウトドア・ライフコース	《試験方法》個人面接／スポーツ・コーチング科学コースは15分程度、アウトドア・ライフコースは30分程度（口頭試問を含む。）／面接員複数 ※ただし、受験者が多い場合には、複数の班に分けて面接を行うことがある。 《評価基準》志望動機、活動経験、将来展望などに加え、コミュニケーション能力や面接態度などを総合的に評価する。

※上記に記載されている他、教員養成課程（札幌校・旭川校）の面接内容については、19ページを参照してください。

教員養成課程における前期日程及び後期日程の面接（口頭試問を含む。）の内容について

修学校	専攻・分野名		日程	面接（口頭試問を含む。）の内容
札幌校	学校教育専攻		後期	子どもの発達，学習，教育に関する現代的課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。
	特別支援教育専攻		後期	特別支援教育や障害のある人々についての興味・関心及び現代的課題について問う。
	言語・社会教育専攻		後期	所属を希望する教科に関する基礎的な知識及び学校教育全般への興味・関心について問う。
	理数教育専攻		後期	数学・理科に関する基礎的な知識及び興味・関心について問う。
	生活創造教育専攻		後期	1. 技術科又は家庭科に関する基礎的な知識及び興味・関心について問う。 2. 持続可能な社会の実現に向けた教育のあり方についての考えを問う。
	芸術体育教育専攻	図画工作・美術教育分野	前期	図画工作及び美術教育への基礎的な知識，及び興味・関心について問う。
		保健体育教育分野	前期	子どもの体力・運動能力，健康及び競技スポーツ等に関する教育的な現代的課題についての基礎的な知識，及び興味・関心を問う。
養護教育専攻		前期 後期	高等学校学習指導要領に示されている保健の内容にかかわって，人々の健康課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。	
旭川校	教育発達専攻		後期	子どもの発達，学習，教育に関する現代的課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。
	国語教育専攻		後期	国語に関する基礎的な知識及び国語教育に対する興味・関心について問う。
	英語教育専攻		後期	英語に関する基礎的な知識及び英語教育に対する興味・関心について問う。また，口頭により英語コミュニケーション能力を測る。
	社会科教育専攻		後期	社会科（地理・歴史，公民）及び社会的な事象に関する基礎的な知識及び社会科教育に対する興味・関心について問う。
	数学教育専攻		後期	数学Ⅰ，A，Ⅱ，Bまでの範囲の問題を通して，解決過程における考え方について問う。
	理科教育専攻		後期	理科に関する基礎的な知識及び理科教育に対する興味・関心について問う。
	生活・技術教育専攻		後期	技術分野，家庭分野に関する基礎的な知識，経験及び興味・関心について問う。
	芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	前期	音楽に関する基礎的な知識及び音楽教育に対する興味・関心について問う。
美術分野		前期	美術に関する基礎的な知識及び美術教育に対する興味・関心について問う。	
保健体育分野		前期	体育・スポーツ・健康に関する基礎的な知識及び興味・関心について問う。	

(3) 小論文

○ 前期日程

課程・学科・修学校等	出題（実施）方針／出題（実施）内容
国際地域学科 函館校 地域教育専攻	1 出題（実施）方針 問われた内容について、読解力、分析力、問題解決能力などを基礎に、書くことでいかに「伝達」できるかという「表現能力（伝達表現能力）」をはかることとする。 2 出題（実施）内容 ① 検査時間は、120分とする。 ② 出題は1題とし、出題の形式は、長文問題を基本とする。採用した文章の中に図表、絵、グラフなどの文字以外の情報を含む場合もある。 ③ 問いは、複数の場合もある。 解答字数は、合計で「800字～1,200字」程度とする。 注）「伝達表現能力」をより良くはかるために、図表による解答を求める場合もある。 ④ 特に次のような点を重視する。 ・出題の意図を正しく理解しているか。 ・問題文や資料の意味・内容を正しく分析・理解しているか。 ・独創的な観点を持ち、与えられた課題を解決しようとする意欲があるか。 ・表記は正しいか。（原稿用紙の使い方、誤字、脱字など）
芸術・スポーツ文化学科 岩見沢校 スポーツ文化専攻 アウトドア・ライフコース	1 出題（実施）方針 読解力、分析力、問題解決能力などを基礎に、野外教育や環境教育に関するテーマについての思考力を問い、その表現能力をはかることとする。 2 出題（実施）内容 ① 検査時間は、90分とする。 ② 出題の形態は、長文問題又は図表・絵・写真・グラフ等の読み取り能力に関係した問題とする。 ③ 解答字数は、「1,200字」程度とする。

(4) 総合問題

○ 前期日程

課程・学科・修学校等	出題（実施）方針／出題（実施）内容
国際地域学科 函館校 地域協働専攻 国際協働グループ 地域政策グループ 地域環境科学グループ	1 出題（実施）方針 特定の教科に偏らない内容であり、かつ、大学入学共通テストでは検出し難い理解力、思考力、表現力等を検出することができる内容の問題とする。 2 出題（実施）内容 ① 検査時間は、120分とする。 ② 解答の形式は、記述式を基本とし、教科試験形式に偏らないよう配慮する。

10 合格基準

修学校	合格の基準／複数志望の取扱い
札幌校 旭川校 釧路校	<p>1 合格の基準</p> <p>(1) 選抜の単位 募集単位である各専攻を選抜の単位とするが、札幌校の「芸術体育教育専攻」、旭川校の「芸術・保健体育教育専攻」にあつては、各分野を選抜の単位とする。</p> <p>(2) 選抜の方法 大学入学共通テスト、個別学力検査等の成績、及び調査書等の内容を総合して、総合得点順に選抜する。</p> <p>(3) 合格最下位同点時の合格者の取扱い 総合得点と同順位の場合は、全員を合格者とする。</p> <p>(4) 追加合格者の取扱い 入学辞退により、合格者が募集人員を下回った場合は、不合格者の中から、上記(1)から(3)及び下記2の基準に従い、追加合格を行うものとする。</p> <p>2 複数志望の取扱い（札幌校・旭川校） 第一志望及び第二志望にかかわらず、総合得点順に合格させる。 ただし、第一志望と第二志望の両方に合格となる場合は、第一志望を優先させる。</p>
函館校	<p>1 合格の基準</p> <p>(1) 選抜の単位 募集単位である各専攻・グループを選抜の単位とする。</p> <p>(2) 選抜の方法 大学入学共通テスト、個別学力検査等の得点と調査書等の内容を総合して合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格最下位同点時の合格者の取扱い 総得点と同順位の場合は、全員を合格者とする。</p> <p>(4) 追加合格者の取扱い 入学辞退により、合格者が募集人員を下回った場合は、不合格者の中から、上記(1)から(3)及び下記2の基準に従い、追加合格を行うものとする。</p> <p>2 複数志望の取扱い 第一志望及び第二志望にかかわらず、総合得点順に合格させる。 ただし、第一志望と第二志望の両方に合格となる場合は、第一志望を優先させる。</p>

1-1 前期合格の基準

(1) 選抜の単位

募集単位である各専攻又は各コースを選抜の単位とする。

(2) 選抜の方法

① 芸術・スポーツビジネス専攻

総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

② 音楽文化専攻

声楽コース：総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

鍵盤楽器コース・作曲コース：これら2つのコースの志願者の中から、総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

管弦打楽器コース：木管楽器・金管打楽器・弦楽器の各区分の志願者から、総合得点の高得点順に各区分3人の計9名を選抜する。その後、区分にかかわらず総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

音楽教育・音楽文化コース：総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

③ 美術文化専攻

総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

④ スポーツ文化専攻

コースごとに総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

(3) 合格最下位同点時の合格者の取扱い

① 芸術・スポーツビジネス専攻

実技検査得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。

② 音楽文化専攻

コースごとに実技検査得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。

③ 美術文化専攻

実技検査得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。

④ スポーツ文化専攻

コースごとに大学入学共通テスト得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。

(4) 合格基準点について

① 芸術・スポーツビジネス専攻

実技検査、面接の各配点の1/3に達しない者は不可とする。

② 音楽文化専攻

各コースの「ソルフェージュ」、「主実技」及び「副実技」又は音楽教育・音楽文化コースの「音楽に関する基礎的試験」及び「ピアノ演奏又は自己表現」の各実技検査配点の1/2に達しない者は不可とする。

③ 美術文化専攻

各実技検査配点の1/4に達しない者は不可とする。

④ スポーツ文化専攻

スポーツ・コーチング科学コース：実技検査、面接の各配点の1/3に達しない者は不可とする。

アウトドア・ライフコース：実技検査、面接、小論文の各配点の1/3に達しない者は不可とする。

1-2 後期合格の基準

(1) 選抜の単位

募集単位である各専攻又は各コースを選抜の単位とする。

(2) 選抜の方法

① 芸術・スポーツビジネス専攻

総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

② 音楽文化専攻

コースにかかわらず総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

③ 美術文化専攻

総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

④ スポーツ文化専攻

コースごとに総合得点の高得点順に募集人員まで選抜する。

- (3) 合格最下位同点時の合格者の取扱い
- ① 芸術・スポーツビジネス専攻
面接試験得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。
 - ② 音楽文化専攻
主実技検査得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。
 - ③ 美術文化専攻
実技検査得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。
 - ④ スポーツ文化専攻
コースごとに大学入学共通テスト得点の上位者を合格者とする。その同点者は全員を合格者とする。
- (4) 合格基準点について
- ① 芸術・スポーツビジネス専攻
面接の配点の1/3に達しない者は不可とする。
 - ② 音楽文化専攻
ソルフェージュ、主実技の各実技検査配点の1/2、面接の配点の1/3に達しない者は不可とする。
 - ③ 美術文化専攻
実技検査、面接の各配点の1/4に達しない者は不可とする。
 - ④ スポーツ文化専攻
実技検査、面接の各配点の1/3に達しない者は不可とする。
- 2 複数志望の取扱い**
第一志望及び第二志望にかかわらず、総合得点順に合格させる。
ただし、第一志望と第二志望の両方に合格となる場合は、第一志望を優先させる。
- 3 追加合格者の取扱い**
入学辞退により、合格者が募集人員を下回った場合は、不合格者の中から、上記1-1から2の基準に従い、追加合格を行うものとする。

11 障がいがある等の入学志願者の事前相談等

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする志願者に対して、事前相談を実施いたしますので、令和5年1月12日（木）（ただし、「代筆解答」希望者は、令和4年11月24日（木））までに「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

また、事前相談の結果、さらに詳細な相談が必要となった場合には、原則として以下のイのように対応いたします。

ア 事前相談

電話等で相談を承ります。その際、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

イ 詳細な相談

本学において、本学職員と、志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との間で、面談等を実施いたします。

なお、事前相談や詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響いたしません。

障がい等を有する者の志願・入学状況（全選抜合計）

入学年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
志願者数	7名	7名	2名
障がいの区分	肢体不自由者 その他	視覚障害 肢体不自由者 その他	視覚障害 その他
合格者数・入学者数	1名	2名	1名
障がいの区分	肢体不自由者	肢体不自由者 その他	視覚障害

受験における特別な配慮（例）

- ・車いすの持込，利用の許可
- ・出願時提出書類のPC入力許可
- ・別室の設定
- ・拡大問題冊子の配付
- ・試験時間の延長
- ・筆記補助具の持込，利用許可
- ・トイレに近い試験室を設定
- ・書見台，ルーペ等の持込許可

12 個別学力検査等の日程

- ・ 前期日程 令和5年2月25日（土）・26日（日）・27日（月）
- ・ 後期日程 令和5年3月12日（日）・13日（月）

※ 上記のほか，新型コロナウイルス感染症り患者等を対象に追試験を実施する場合があります。
詳細は，本学ホームページ（<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>）をご確認ください。

(1) 課程等別の試験日程

志望校及び各課程等ごとの試験日程については，「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」（40～41，44～46，49～55ページ）の「学力検査等の区分・日程」欄に記載のとおりですので，次の表と併せて日程等を確認してください。

ア 教員養成課程－札幌校・旭川校・釧路校 [40～41，44～46，49ページ参照]

日程区分・試験日 修学校・専攻・分野		前期日程			後期日程		備考
		2月			3月		
		25日	26日	27日	12日	13日	
札幌校	芸術体育教育専攻，養護教育専攻以外の5専攻	●			●		
	芸術体育教育専攻	図画工作・美術教育分野	●	●			
		音楽教育分野	●	●			
		保健体育教育分野	●	●			
	養護教育専攻	●	●	●	●		
旭川校	芸術・保健体育教育専攻以外の7専攻	●			●		
	芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	●	●			
		美術分野	●	●			
		保健体育分野	●	●			
釧路校	地域学校教育実践専攻	●			●		

イ 国際地域学科－函館校 [50～53ページ参照]

日程区分・試験日 修学校・専攻・グループ			前期日程			後期日程		備考
			2月			3月		
			25日	26日	27日	12日	13日	
函館校	地域協働専攻	国際協働グループ	●			●		
		地域政策グループ	●			●		
		地域環境科学グループ	●			●		
	地域教育専攻	●			●			

ウ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校 [54～55ページ参照]

日程区分・試験日 修学校・専攻・コース			前期日程			後期日程		備考
			2月			3月		
			25日	26日	27日	12日	13日	
岩見沢校	芸術・スポーツビジネス専攻		●	●	●	●	●	
	音楽文化専攻	全コース	●	●	●	●	●	
	美術文化専攻		●	●		●	●	
	スポーツ文化専攻	スポーツ・コーチング科学コース	●	●	●	●	●	
		アウトドア・ライフコース	●	●	●	●	●	

エ 注意事項

受験者数が多い場合等の理由により、実技検査又は面接を試験第2日目以降に実施することがあります。

この場合は、志望校から事前に該当者へ連絡します。

(2) 前期日程の試験時間割

ア 教員養成課程－札幌校・旭川校・釧路校

日 程		2月25日(土)							2月26日(日)				2月27日(月)						
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	9:00	12:00	15:00	17:00	9:00	12:00	15:00	17:00	
修学校・専攻等																			
札幌校	学校教育専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30			(選択) 教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	特別支援教育専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30			(選択) 教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	言語・社会教育専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30													
	理数教育専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30						教科試験(数学) 15:30~17:00										
	生活創造教育専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			(選択) 教科試験(国語) 13:00~14:30			教科試験(数学) 15:30~17:00										
	芸術体育教育専攻	図画工作・美術教育分野		実技検査・面接 10:00~17:00								面接 10:00~17:00							
		音楽教育分野		実技検査 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			実技検査 15:30~		実技検査 10:00~17:00							
		保健体育教育分野		実技検査・面接 10:00~17:00								面接 10:00~17:00							
養護教育専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30								面接 10:00~17:00					面接 10:00~17:00				
旭川校	教育発達専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	国語教育専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	英語教育専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30			(選択) 教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	社会科教育専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	数学教育専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			教科試験(数学) 15:30~17:00										
	理数教育専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			教科試験(数学) 15:30~17:00										
	生活・技術教育専攻		(選択) 教科試験(英語) 10:00~11:30			教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										
	芸術・保健体育教育専攻	音楽分野		実技検査・面接 9:00~17:00								実技検査・面接 9:00~17:00							
美術分野			実技検査 9:00~12:00			面接 13:00~17:00				面接 9:00~17:00									
保健体育分野			実技検査・面接 9:00~17:00								実技検査・面接 9:00~17:00								
釧路校	地域学校教育実践専攻		教科試験(英語) 10:00~11:30			(選択) 教科試験(国語) 13:00~14:30			(選択) 教科試験(数学) 15:30~17:00										

(注) 志望校(修学校)以外の試験会場で受験を希望する場合は、30ページを参照してください。
その際の試験時間割は、上記と同様となります。

イ 国際地域学科－函館校

日 程		2月25日（土）										
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00		
専攻等												
地域協働専攻	国際協働グループ	総合問題 9:30～11:30										
	地域政策グループ											
	地域環境科学グループ											
地域教育専攻		小論文 9:30～11:30										

(注) 志望校（修学校）以外の試験会場で受験を希望する場合は、30ページを参照してください。
その際の試験時間割は、同様となります。

ウ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校

日 程		2月25日（土）											2月26日（日）				2月27日（月）			
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	9:00	12:00	15:00	17:00	9:00	12:00	15:00	17:00		
専攻等																				
芸術・スポーツビジネス専攻		実技検査 10:00～12:00			面接 13:00～17:00					面接 10:00～17:00				面接 10:00～17:00						
音楽文化専攻	声楽コース	実技検査 10:00～17:00																		
	鍵盤楽器コース																			
	作曲コース																			
	管弦打楽器コース																			
	音楽教育・音楽文化コース																			
美術文化専攻		実技検査 9:00～15:30					実技検査 9:00～14:30													
スポーツ文化専攻	スポーツ・コーチング科学コース	実技2 9:00～17:00					面接 9:00～17:00				面接 9:00～17:00									
	アウトドア・ライフコース	実技1 9:00～10:30	小論文 11:00～12:30	面接 13:30～17:00					面接 9:00～17:00				面接 9:00～17:00							

エ 注意事項

受験者数が多い場合等の理由により、実技検査又は面接を試験第2日目以降に実施することがあります。

また、都合により、試験時間割を変更することがあります。

この場合は、いずれも志望校（修学校）から、事前に該当者へ連絡します。

(3) 後期日程の試験時間割

ア 教員養成課程－札幌校・旭川校・釧路校

日 程		3月12日(日)								
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
修学校・専攻等										
札幌校	学校教育専攻	面接 9:00～17:00								
	特別支援教育専攻	面接 9:00～17:00								
	言語・社会教育専攻	面接 9:00～17:00								
	理数教育専攻	面接 9:00～17:00								
	生活創造教育専攻	面接 9:00～17:00								
	養護教育専攻	面接 9:00～17:00								
旭川校	教育発達専攻	面接 9:00～17:00								
	国語教育専攻	面接 9:00～17:00								
	英語教育専攻	面接 9:00～17:00								
	社会科教育専攻	面接 9:00～17:00								
	数学教育専攻	面接 9:00～17:00								
	理数教育専攻	面接 9:00～17:00								
	生活・技術教育専攻	面接 9:00～17:00								
釧路校	地域学校教育実践専攻	面接 9:00～17:00								

※ 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻，教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻は，後期日程の募集をしません。

イ 国際地域学科－函館校

日 程		3月12日(日)								
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
専攻等										
地域協働専攻	国際協働グループ	面接 9:00～17:00								
	地域政策グループ									
	地域環境科学グループ									
地域教育専攻		面接 9:00～17:00								

ウ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校

日 程		3月12日(日)							3月13日(月)			
		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	9:00	12:00
専攻等												
芸術・スポーツビジネス専攻		面接 10:00～17:00							面接 10:00～17:00			
音楽文化専攻	声楽コース	実技検査 10:00～17:00							面接 10:00～17:00			
	鍵盤楽器コース											
	作曲コース											
	管弦打楽器コース											
	音楽教育・音楽文化コース											
美術文化専攻		実技検査 9:00～12:00		面接 13:00～17:00			面接 9:00～17:00					
スポーツ文化専攻	スポーツ・コーチング科学コース	実技1 9:00～12:00		面接 13:00～17:00			面接 9:00～17:00					
	アウトドア・ライフコース											

エ 注意事項

受験者数が多い場合等の理由により、実技検査又は面接を試験第2日目以降に実施することがあります。

また、都合により、試験時間割を変更することがあります。

この場合は、いずれも志望校（修学校）から、事前に該当者へ連絡します。

13 受験上の注意

- (1) 試験当日は、本学の受験票、大学入学共通テスト受験票、筆記用具及びその他別に指示があったものを持参して、後日お知らせする所定の時刻までに集合してください。
- (2) 試験開始後30分以上遅刻したときは、受験を認めません。
- (3) 試験に関する具体的な注意事項については、志望校（修学校）から指示をします。

14 入学試験における不正行為について

本学のすべての入学試験において、以下の不正行為が確認されましたら、警察に被害届を提出する場合があります。

- ・受験票等に本人以外の写真を貼ることや解答用紙等に本人以外の氏名・受験番号を記入すること。
- ・カンニング（試験時間中、試験に関係するメモやコピー及び書籍類などを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ることや答えを教わるなど）
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。

- ・試験開始前，問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・試験時間中，試験監督から指示された物以外の所持品を出したり触っていること。
- ・試験終了時，試験監督から解答をやめるよう指示されたが，筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- ・その他，入学試験の業務を妨げる行為を行うこと。

これら不正行為を行った受験生については，試験時間中に確認された場合はその時点から受験が取り止めとなり，当該入学試験の成績は無効となります。

また，試験終了後に確認された場合は選考の対象となりません。

15 試験会場

(1) 【前期日程】

札幌校，旭川校，釧路校，函館校を受験する者は，志望した各修学校等，以下〈試験会場一覧〉のとりの試験会場で受験することができます（志願者数によって，札幌市内会場又は東北会場ではなく，修学校での受験となる場合があります）。

ただし，芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校の全専攻・コースを志望する者，教員養成課程－札幌校の芸術体育教育専攻，札幌校の養護教育専攻及び教員養成課程－旭川校の芸術・保健体育教育専攻を第一志望（2～5ページ参照）とする者は，志願した修学校で受験することとなります。

〈試験会場一覧〉 前期日程のみ

修学校・課程・学科・専攻等		試験会場						
		札幌校	旭川校	釧路校	函館校	岩見沢校	札幌市内会場	東北会場(仙台市)
札幌校	教員養成課程 (芸術体育教育専攻及び養護教育専攻以外の5専攻)	○	×	×	×	×	×	○
	教員養成課程(芸術体育教育専攻)	○	×	×	×	×	×	×
	教員養成課程(養護教育専攻)	○	×	×	×	×	×	×
旭川校	教員養成課程 (芸術・保健体育教育専攻以外の7専攻)	×	○	×	×	×	○	○
	教員養成課程(芸術・保健体育教育専攻)	×	○	×	×	×	×	×
釧路校	教員養成課程(地域学校教育実践専攻)	×	×	○	×	×	○	○
函館校	国際地域学科(全専攻・グループ)	×	×	×	○	×	○	○
岩見沢校	芸術・スポーツ文化学科(全専攻・コース)	×	×	×	×	○	×	×

(注) ○：受験できる会場 ×：受験できない会場

〈札幌市内会場〉 代々木ゼミナール 札幌校（札幌市北区北7条西2丁目5）

〈東北会場（仙台）〉 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス（仙台市宮城野区榴岡2-5-26）

(2) 【後期日程】

志望校（修学校）で受験することとなりますので，ご注意ください。

- (3) 受験する試験会場は，「試験会場位置図」（38～39ページ）を参照してください。

16 合格者の発表

- ・ 前期日程 令和5年3月9日（木） 午前9時
- ・ 後期日程 令和5年3月22日（水） 午前9時

合格者の発表は，発表日に合格者あてに文書で通知します。

また、合格者の発表時刻以降、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。(合格発表直後は、アクセスが集中してつながりにくい状態になる場合があります。つながらない場合は、しばらく時間を置いてから再度アクセスしてください。)

北海道教育大学ホームページアドレス <https://www.hokkyodai.ac.jp/>

※ 本学のホームページが表示されましたら、ブラウザの更新ボタンを押してからご覧ください。

なお、**合否についての電話等による問い合わせには、応じません。**

(注) 合格通知書は、合格者の発表日に、「**入学手続案内**」等とともに**発送**いたします。

合格通知書の氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。これは入力処理の誤りではありませんので、ご承知おきください。

17 入 学 手 続

入学手続の詳細(提出書類及び納入金の納入方法等)については、合格通知時にお知らせします。

(1) 入学手続期間

ア 前期日程 令和5年3月10日(金)～3月15日(水) ※ 必着

イ 後期日程 令和5年3月23日(木)～3月26日(日) ※ 必着

入学料等を支払い、必要書類を「書留・速達」便により、入学手続期間内に**必ず到着するよう、送付**してください。

注 持参の場合の受付は、午前9時から午後5時までです。(土・日曜日を除きます。)

(2) 提出書類

ア 大学入学共通テスト受験票

イ 合格通知時に指示した書類

(3) 納入金

入学料 282,000円

注1 上記の金額は、**現行の金額であり、入学時に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用**されます。

2 入学料は、入学手続期間内に納入してください。

3 納入した入学料は、返還しません。

4 入学料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

(4) 留意事項

ア 合格者が入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

イ 本学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続をすることができません。

また、他の国公立大学に入学手続をしたときは、これを取り消して本学に入学手続をすることができません。

18 授 業 料

授業料 535,800円（年額）

注1 上記の金額は現行の金額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

2 授業料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

19 入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について

合格となった場合、入学手続き時に、麻しん及び風しんのり患歴にかかわらず、次の(1)または(2)の書類を提出してください。

(1) 過去に麻しん及び風しんのワクチンを、それぞれ2回以上接種している。

例) MRワクチン2回

MRワクチン1回、麻しんワクチン1回、風しんワクチン1回

麻しんワクチン2回、風しんワクチン2回

※MRワクチンとは、麻しん・風しん混合ワクチンです。

接種を証明できる書類には、下記のもの該当します。

- ・ワクチン接種の年月日が記録された母子健康手帳のコピー
- ・市町村または医療機関が発行したワクチン接種証明書類のコピー
- ・明細にワクチン接種が記された医療機関の領収書等のコピー

(2) 麻しん及び風しんの抗体検査で、十分な抗体価が認められる。

※EIA法で抗体価が麻しん8.0以上、風しん8.0以上

・検査結果の数値が明記されたもののコピー

(1)にも(2)にも当てはまらない場合は、入学前にMRワクチンを接種し、そのことを証明する書類のコピーを提出していただきます。

20 追 加 合 格

(1) 入学手続終了後、募集人員に欠員が生じた場合には、合格候補者に連絡し、追加合格を行います。

追加合格は、令和5年3月28日（火）8時以降、該当する合格候補者あてに電話により連絡します。

この電話による連絡は、遅くとも令和5年3月29日（水）までに該当する合格候補者に届くよう配慮しますので、この期間は、入学志願票の「連絡先」－「志願者」－「3月28日から3月31日まで」欄に記載の連絡先に所在する等、合格候補者本人と直接・確実に連絡がとれるようにしてください。

この電話連絡の際、合格候補者本人と直接連絡がとれなかった場合、又は入学の意思が直ちに確認できなかった場合、候補者としての資格を失うものとします。その後、随時次点候補者に連絡し、募集人員に達した時点で追加合格を終了します。

●追加合格に関するテレホンサービスについて

(1) 次のとおり、テレホンサービスにより情報を提供します。

提 供 内 容		提 供 期 間
追 加 合 格 実 施 状 況	各校ごとの入学定員充足状況及び 欠員補充のための追加合格実施状 況・連絡方法	3月28日（火）～3月31日（金）

(2) テレホンサービスの電話番号は、次のとおりです。

札幌校の状況 ☎ 011-778-7000 函館校の状況 ☎ 0138-40-8877
 旭川校の状況 ☎ 0166-55-3331 岩見沢校の状況 ☎ 0126-22-7773
 釧路校の状況 ☎ 0154-44-3265

(2) 追加合格者の入学手続期限、手続きに必要な書類等は、合格通知時に指示します。

21 受験に関する問い合わせ

受験に関する問い合わせは、必ず志願者本人が行ってください。（目次の前ページの問い合わせ先を参照してください。）

22 入学後の教育指導体制について

本学では入学後の教育指導を円滑に行うために、次に示す専攻にあっては「分野」の単位に所属することになります。

なお、所属の方法、時期等については、専攻ごとに異なるため、入学後にガイダンス等で説明します。

また、所属の決定にあたり、入学試験の成績を利用する場合があります。

課程	修学校	専 攻 名	分 野
教 員 養 成 課 程	札 幌 校	学 校 教 育 専 攻	教育学分野，教育心理学分野
		言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻	国語教育分野，英語教育分野，社会科教育分野
		理 数 教 育 専 攻	算数・数学教育分野，理科教育分野
		生 活 創 造 教 育 専 攻	総合技術教育分野，家庭科教育分野
	旭 川 校	教 育 発 達 専 攻	教育学分野，教育心理学分野，幼児教育分野， 特別支援教育分野
		生 活 ・ 技 術 教 育 専 攻	家庭分野，技術分野
釧 路 校	地 域 学 校 教 育 実 践 専 攻	学校教育実践分野，発達教育実践分野，地域環境教 育実践分野，国語教育実践分野，社会科教育実践分 野，英語教育実践分野，数学教育実践分野，理科教 育実践分野，美術教育実践分野，音楽教育実践分野， 家庭科教育実践分野，保健体育科教育実践分野	

(注) 上記以外の学科・専攻等は、1ページの「学部・課程・学科・修学校等」の区分が教育指導体制となります。

23 入学試験成績等の開示について

受験者本人の請求に基づき、次の要領により開示します。

開示請求は、直接担当課・グループの窓口で請求する方法と、郵送により請求する方法があります。

(1) 開示請求の手続き等

ア 担当課・グループの窓口で請求する方法

受験者本人が「個人成績開示請求書」に所要事項を記入し、本学の「受験票」のコピーとともに、担当課・グループに提出してください。

- ・請求期間 令和5年4月10日（月）から令和5年6月16日（金）まで。
（土・日曜日、祝日及び6月1日の創立記念日を除きます。）

窓口の受付時間は、午前9時から午後5時までです。

- ・開示方法 請求受理後、担当課・グループの窓口で開示します。

イ 郵送により請求する方法

受験票送付時に同封した「個人成績開示請求書」に所要事項記入の上、本学「受験票」のコピー及び返信用封筒（定形封筒長形3号、住所、氏名等記入、返信用切手（404円分）を貼付）を担当課・グループに郵送してください。

なお、詳細については、受験票送付時にお知らせします。

- ・請求期間 令和5年3月20日（月）から6月16日（金）まで
- ・開示方法 令和5年4月10日（月）から6月16日（金）の間に、書面で返送（簡易書留）します。

(2) 開示内容

ア 本学が利用した大学入学共通テストの教科・科目の総得点等

イ 個別学力検査等の得点

受験した試験の得点

(3) 開示請求先 志望校の担当課・グループ

「出願受付場所」(10ページ) 参照

24 個人情報の取扱い

(1) 本学は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「個人情報保護に関する基本方針」及び「国立大学法人北海道教育大学個人情報等取扱規則」を定め、個人情報の保護に取り組んでいます。関係規則等につきましては、本学のホームページをご覧ください。

(2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続き、④入学者選抜方法等に関する調査・研究業務、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

なお、④に関し、調査・研究結果の発表を行う場合には、個人が特定できないように処理します。

(3) 入学者の個人情報は、入学後の①教務関係業務（学籍管理、修学指導等）、②学生支援関係業務（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。

(4) 入学者の個人情報のうち、氏名、住所に限って、本学関係団体である①北海道教育大学札幌校教育後援会・同窓会、②北海道教育大学旭川校後援会・同窓会、③北海道教育大学釧路校後援会・同窓会、④北海道教育大学函館校尚学会・同窓会、⑤北海道教育大学岩見沢校後援会・同窓会からの連絡を行うために利用する場合があります。

(5) 上記(2)、(3)及び(4)の業務を行うに当たっては、業務の全部又は一部を外部の事業者へ委託することがあります。委託先に対しては、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。

北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則

制 定 令和2年3月31日
令和元年規則第40号

(趣旨)

第1条 この規則は、災害により被災した者の経済的負担を軽減し、進学機会を確保するため、北海道教育大学（以下「本学」という。）の学部、大学院又は養護教諭特別別科の入学者選抜試験（研究生、科目等履修生又は聴講生に係るものを除く。）の検定料（以下「入学検定料」という。）に対する特別措置を定める。

(特別措置)

第2条 次の各号のいずれかに該当する入学志願者であつて学長の許可を受けた者に対しては、納入された入学検定料の全額（ただし、第6号に掲げる者については、学長が別に定める額）を返還する。

- (1) 東日本大震災により自ら又は生計維持者（以下「入学志願者等」という。）の自宅家屋が全壊（流失を含む。）、大規模半壊又は半壊した者
- (2) 東日本大震災により生計維持者が死亡し、又は行方不明となっている者
- (3) 東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故により、同事故発生時における入学志願者等の居住地が、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者
- (4) 次条の提出期限の日から過去3年以内に発生した次に掲げる災害により、入学志願者等の自宅家屋が全壊（流失を含む。）、大規模半壊又は半壊した者
 - ア 入学志願者等の居住地に災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用された災害
 - イ 激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年法律第150号）に基づき激甚災害に指定された災害
- (5) 生計維持者が、前号の災害により死亡し、又は行方不明となっている者
- (6) 学長が特に指定した者

(申請手続)

第3条 前条の許可の申請は、許可を受けようとする入学志願者が、次の各号に掲げる書類又は写し（ただし、前条第6号に該当する者に係る書類については、別に定める。）を添えて、別に大学が定める提出期限の日までに、入学検定料返還許可申請書（別記様式）を学長に提出することにより行うものとする。

- (1) 前条第1号又は第4号に該当する場合 災証明書
- (2) 前条第2号又は第5号に該当する場合 生計維持者の死亡又は行方不明を証明する書類
- (3) 前条第3号に該当する場合 被災証明書

(許可の取消し)

第4条 前条により提出された書面に虚偽の記載があり、又は重要な事実の記載が欠けていることが判明したときは、学長は、第2条の許可を取り消す。

2 前項により許可を取り消された場合は、返還された入学検定料を改めて納付しなければならない。

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、入学検定料に対する特別措置に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和2年3月31日から施行する。

なお、本学では上記の規則に基づき、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、「東日本大震災」、「令和元年8月大雨」、「令和元年台風第15号」、「令和元年台風第19号」及び「令和2年7月大雨」など、災害救助法等が適用されている地域において被災した入学志願者に、入学検定料返還の特別措置を行っています。詳細は次のURLの【入試に関するお知らせ】に掲載していますので、ご確認いただき、該当する方は申請してください。

URL: <https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>

「北海道教育大学基金」による奨学金について

本学は、次代を担う子どもたちを教育する優れた教員を養成する「教員養成課程」、国際的視野をもって地域を活性化できる人材を養成する「国際地域学科」及び芸術・スポーツ文化を多面的に追求し、地域活性化に貢献できる人材を養成する「芸術・スポーツ文化学科」の一つの課程と二つの学科を設置しています。人材の養成には、教育体制や教育環境の整備の他に、安心して自ら勉学に励み優れた資質・能力を身につけようとする者に対する財政的な支援策が求められています。

「北海道教育大学基金」は、企業、同窓会、地域の方々、本学教職員などからの寄附金により設立され、その原資及び果実を寄附者の方々の意向に基づき、成績優秀な学生や経済的事由により修学困難な学生に対して奨学金として給付等しています。

詳細は、入学後にお知らせします。

高等教育の修学支援制度（入学料・授業料の減免、給付奨学金）

令和2年4月から国の新しい修学支援制度が始まり、入学料・授業料の減免（免除又は減額）と給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）の2つの支援をあわせて受ける制度となります。

この支援制度は、世帯の収入などの要件とともに、高校や大学の成績だけでなく、明確な進路意識と強い学びの意欲、学修状況等をしっかりと確認した上で学生に対して支援するものです。

※世帯の収入などの要件により、区分に応じて以下のとおり入学料と授業料の免除又は減額と、自宅、自宅外通学の状況により、奨学金が給付されます。

【単位：円】

	入学料減免額	授業料減免額		給付奨学金給付額（月額）	
		（半期分）	（年 額）	自宅生	自宅外生
第Ⅰ区分 （満額の支援）	282,000	267,900	535,800	29,200 (33,300)	66,700
第Ⅱ区分 （2/3の支援）	188,000	178,600	357,200	19,500 (22,200)	44,500
第Ⅲ区分 （1/3の支援）	94,000	89,300	178,600	9,800 (11,100)	22,300

※給付奨学金について、生活保護世帯（受けている扶助の種類を問いません。）で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

※第Ⅰ区分：申請者と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること

第Ⅱ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が100円以上25,600円未満であること

第Ⅲ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が25,600円以上51,300円未満であること

※ふるさと納税、住宅ローン控除等の税額控除等の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります。

入学料・授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、入学料・授業料の納入が困難な場合、徴収猶予する制度があります。

日本学生支援機構奨学金について（貸与奨学金）

本学では、日本学生支援機構奨学生募集について、各キャンパスで周知しています。

◇ 奨学金の種類と募集時期等（2022年度採用者）

奨学金の種類	採用の種類	募集時期	貸与月額	
			自宅	自宅外
第一種奨学金 【無利子貸与】	定期採用	4月		
	緊急採用	随時	2万円・3万円 4万5千円から選択	2万円・3万円・4万円 5万1千円から選択
第二種奨学金 【有利子貸与】	定期採用	4月	2万円～12万円から1万円単位で選択	
	緊急採用	随時		
併用貸与	第一種奨学金申込みの学力基準を満たしており、経済的理由があれば、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることができます。			
入学時特別増額貸与	第1学年入学者又は編入学者で条件を満たす者に対して、希望により貸与月額の初回振込時に10～50万円（10万単位）の金額から選択して増額貸与を受けることができます。			

【定期採用】

4月頃に本学の各キャンパスにおいて申込を受け付けています。

【緊急採用・応急採用】

家計の急変（主たる家計支持者の失職、破産、事故、病気もしくは死亡等。又は火災、風水害等の災害等）によって奨学金を緊急に必要とする者に対して、随時募集を行っています。

◇ 本学の奨学生数

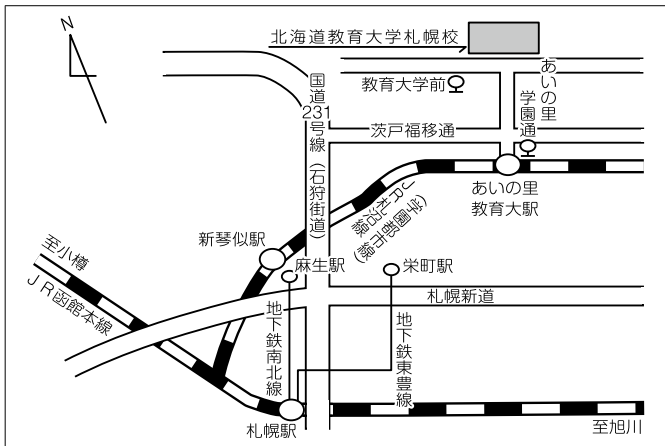
令和4年3月1日現在

校名	学年・種別	1年		2年		3年		4年		計	
		第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種
札幌校	学生数	279人		279人		280人		287人		1,125人	
	奨学生数	48人	41人	57人	47人	68人	48人	50人	33人	223人	169人
	%	31.9%		37.3%		41.4%		28.9%		34.8%	
旭川校	学生数	282人		278人		286人		306人		1,152人	
	奨学生数	64人	67人	78人	61人	68人	54人	64人	51人	274人	233人
	%	46.5%		50.0%		42.7%		37.6%		44.0%	
釧路校	学生数	191人		186人		189人		195人		761人	
	奨学生数	55人	49人	55人	42人	61人	53人	57人	40人	228人	184人
	%	54.5%		52.2%		60.3%		49.7%		54.1%	
函館校	学生数	291人		289人		288人		323人		1,191人	
	奨学生数	77人	54人	88人	80人	87人	58人	87人	64人	339人	256人
	%	45.0%		58.1%		50.3%		46.7%		50.0%	
岩見沢校	学生数	184人		188人		186人		197人		755人	
	奨学生数	39人	39人	34人	40人	48人	33人	49人	39人	170人	151人
	%	42.4%		39.4%		43.5%		44.7%		42.5%	
計	学生数	1,227人		1,220人		1,229人		1,308人		4,984人	
	奨学生数	283人	250人	312人	270人	332人	246人	307人	227人	1,234人	993人
	%	43.4%		47.7%		47.0%		40.8%		44.7%	

（学生数は令和3年10月1日現在）

試験会場位置図

札幌校

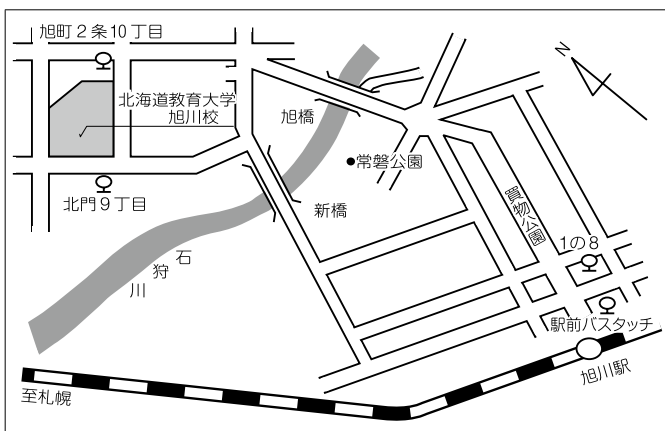


名称 北海道教育大学札幌校
所在地 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号

交通案内

- J R 「学園都市線」の「あいの里教育大駅」から徒歩約20分（約1.4km）
札幌駅→あいの里教育大駅 約30分
- 地下鉄-バス
地下鉄南北線の「麻生駅」から中央バス「麻②あいの里教育大線」で約32分、「あいの里4条5丁目」又は「教育大学前」下車、徒歩2分
地下鉄東豊線の「栄町駅」から中央バス「栄③栄町・教育大線」で約27分、「教育大学前」下車、徒歩2分

旭川校

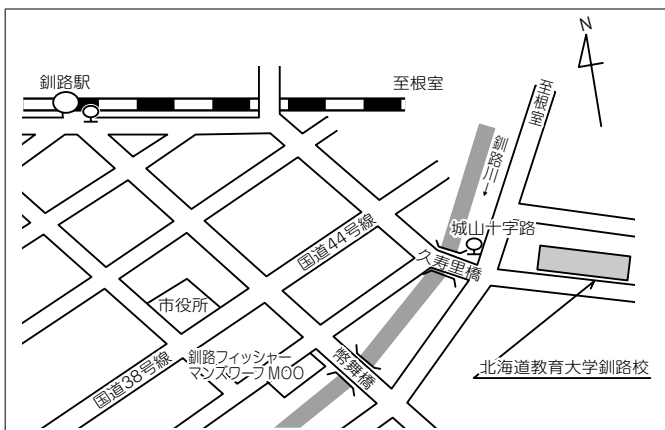


名称 北海道教育大学旭川校
所在地 旭川市北門町9丁目

交通案内

- 「J R 旭川駅（駅前バスタッチのりば④）」から旭川電気軌道バス（⑤旭町・春光線）で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分
- 「1条通8丁目（1の8のりば④）」から旭川電気軌道バス（⑭旭町線）で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分
- 「1条通8丁目（1の8のりば④）」から旭川電気軌道バス（⑳新橋・北門線）で15分、「北門9丁目」下車、徒歩5分

釧路校

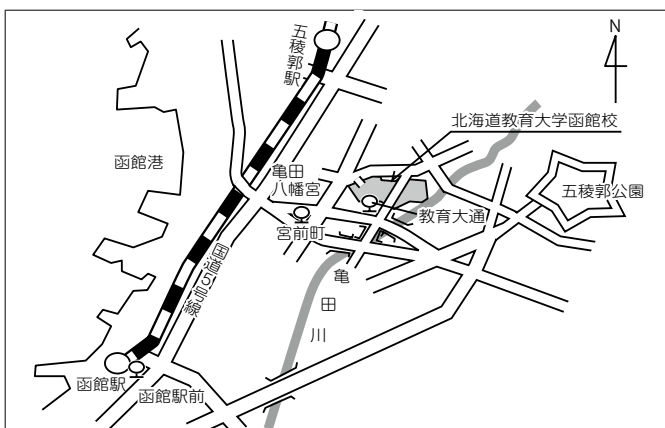


名称 北海道教育大学釧路校
所在地 釧路市城山1丁目15番55号

交通案内

- J R 「釧路駅」からくしろバス（③武佐線、③②別保線）で10分、「城山十字路」下車、徒歩4分

函館校

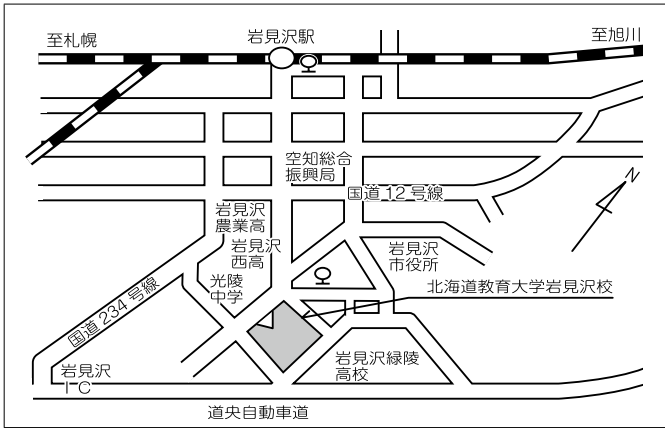


名称 北海道教育大学函館校
所在地 函館市八幡町1番2号

交通案内

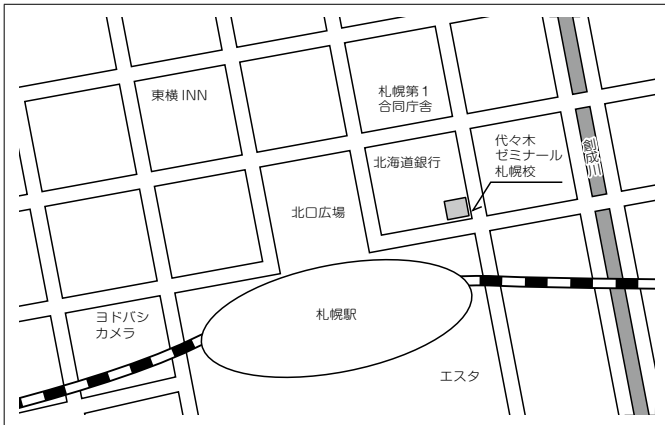
- J R 「函館駅」から函館バス（82系統）で約10分、「宮前町」下車、徒歩10分
- J R 「函館駅」から函館バス（47系統）で約20分、「教育大通」下車、徒歩10分
- 函館空港から車で約25分

岩見沢校



名称 北海道教育大学岩見沢校
所在地 岩見沢市緑が丘2丁目34番地1
交通案内
JR「岩見沢駅」から中央バス（かえで団地循環線（東高先回り：系統1）、南町・春日循環線（市役所先回り：系統10）、万字線（系統13, 14, 15）、岩見沢栗山線（教大前経由：系統27））で約10分～15分、「教大前」下車、徒歩2分

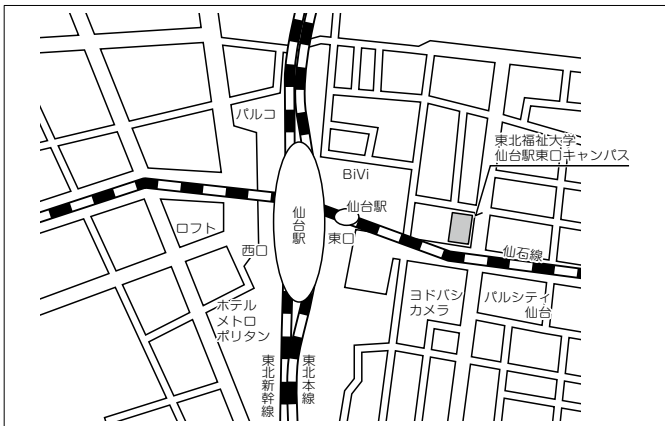
札幌市内会場



名称 代々木ゼミナール札幌校
所在地 札幌市北区北7条西2丁目5
交通案内
○JR「札幌駅」北口から徒歩1分
○地下鉄「さっぽろ駅」徒歩5分

※試験会場には、利用できる駐車場はございません。

東北会場（仙台市）



名称 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス
所在地 仙台市宮城野区榴岡2-5-26
交通案内
○JR「仙台駅」から徒歩3分
○地下鉄東西線宮城野通駅から徒歩3分

※試験会場には、利用できる駐車場はございません。

※運行時刻等は、各自でお調べください。

教 員 養 成 課 程

札幌校・旭川校・釧路校

【札幌校】 入学者選抜の実施教科・科目・配点等	40～41ページ
実技検査等の内容	42～43ページ
【旭川校】 入学者選抜の実施教科・科目・配点等	44～46ページ
実技検査等の内容	47～48ページ
【釧路校】 入学者選抜の実施教科・科目・配点等	49ページ

入学共通テストの活用教科・科目名

学部・学科等名	学力検査等の区分、日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等				
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	面接		配点合計			
札幌校 教員養成課程 教育学部	前期 2月25日・26日	学校教育専攻	国語 [英語] ^① 地理 [世界史B]、[日本史B]、[地理B]から① 公民 [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]から① 数学 [数Ⅰ・数A]① 理科 [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]から② 外国語 [英語(リスニングを含む)]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]から①	<p>個別学力検査等</p> <p>教科試験 国語、数学、英語 ※1 から2教科</p> <p>学校教育専攻 特別支援教育専攻 言語・社会教育専攻 理数教育専攻 生活創造教育専攻</p> <p>() 内の配点は選択教科</p> <p>「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4</p>	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	200	200	200	200	900	学校推薦型選抜(一般) 選抜型選抜(総合型選抜) (教員養成) 特別入試 特別選抜(帰国子女) 社会人(外国人) 費用(個人) 専攻を除く(専攻) 各専攻	
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)							400
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)							400
					個別学力検査等	200			200			200							400
					個別学力検査等							200							400
					個別学力検査等	(200)			(200)			200							400
					個別学力検査等							200							400
					個別学力検査等							200							400
					個別学力検査等							200							400
					個別学力検査等							200							400
◎大学入学共通テストの配点(900点) + 個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点																			
又は																			
特別支援教育 専攻	後期 3月12日	特別支援教育専攻	国語 [英語] ^① 地理 [世界史B]、[日本史B]、[地理B]から① 公民 [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]から① 数学 [数Ⅰ・数A]① 理科 [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]から② 外国語 [英語(リスニングを含む)]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]から①	<p>面接 ※2</p> <p>「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※4</p>	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	200	200	200	900			
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)					400		
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)					400		
					個別学力検査等	200			200			200					400		
					個別学力検査等							200					400		
					個別学力検査等	(200)			(200)			200					400		
					個別学力検査等							200					400		
					個別学力検査等							200					400		
					個別学力検査等							200					400		
					個別学力検査等							200					400		
◎大学入学共通テストの配点(900点) + 個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点																			
又は																			
言語・社会教育 専攻	後期 3月12日	理数教育専攻	国語 [英語] ^① 地理 [世界史B]、[日本史B]、[地理B]から① 公民 [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]から① 数学 [数Ⅰ・数A]① 理科 [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]から② 外国語 [英語(リスニングを含む)]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]から①	<p>面接 ※2</p> <p>「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※4</p>	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	200	200	900				
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)				300			
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)				300			
					個別学力検査等	200			200			200				1200			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等	(200)			(200)			200				1200			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等							200				300			
◎大学入学共通テストの配点(900点) + 個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点																			
又は																			
生活創造教育 専攻	後期 3月12日	生活創造教育専攻	国語 [英語] ^① 地理 [世界史B]、[日本史B]、[地理B]から① 公民 [現代社会]、[倫理]、[政治・経済]、[倫理、政治・経済]から① 数学 [数Ⅰ・数A]① 理科 [物理基礎]、[化学基礎]、[生物基礎]、[地学基礎]から② 外国語 [英語(リスニングを含む)]、[ドイツ語]、[フランス語]、[中国語]、[韓国語]から①	<p>面接 ※2</p> <p>「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※4</p>	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	200	200	900				
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)				300			
					個別学力検査等	(200)			(200)			(200)				300			
					個別学力検査等	200			200			200				1200			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等	(200)			(200)			200				1200			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等							200				300			
					個別学力検査等							200				300			
◎大学入学共通テストの配点(900点) + 個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点																			
又は																			

実技検査等の内容（札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野（前期日程）

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズはB3とする。）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む）
 - ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」。）
 - ・静物2（果物または野菜。）
- ※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野（前期日程）

検 査 科 目
<p>1 歌唱（全員）</p> <p>以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも<u>2番まで</u>歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調</p> <p>2 器楽演奏（全員）</p> <p>(1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1）</p> <p>以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも<u>1番のみ</u>演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「赤とんぼ」…………… 三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 「早春賦」…………… 吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 「夏の思い出」…………… 江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 「花」…………… 武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 「花の街」…………… 江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ヘ長調 「浜辺の歌」…………… 林 古溪作詞／成田為三作曲：ヘ長調</p> <p>(2) ピアノ（注2）</p> <p>J. S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、<u>任意の1曲</u>を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>（注1）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。</p> <p>（注2）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（※上靴を持参すること）</p>

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野（前期日程）

以下の3領域からそれぞれ1種目（計3種目）を課す。

検 査 科 目			
領 域	種 目		実 施 法
1	器械運動	①マット運動 ②鉄棒	左記①もしくは②より1種目を選択
2	球 技	ゴール型	①バスケットボール ②サッカー ③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス ⑥ソフトボール
		ネット型	
		ベースボール型	
3	陸上競技	ハードル走	全受験生必須

※全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等				
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計		
旭川校 教員養成課程 教育学部	前期 2月25・26・27日 ※4	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①	音楽分野 実技（音楽） 面接 ※2	200	100	100	200	100	100	200	200				900	学校推薦型選抜（一般） 選抜（特別入試） 総合型選抜（教員養成） 特別選抜（福国子女） （教育養護専攻、教育学専攻を除く） 各専攻、社会人、私費外国人 追加合格		
		地歴	〔世界史B〕、「日本史B」、「地理B」から①																
		公民	〔現代社会〕、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
		数学	〔数I・数A〕① 〔数II・数B〕、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																
		理科	〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																
		外国語	〔英語（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①〕																
		又は																	
		国語	〔5教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①																
		地歴	〔世界史B〕、「日本史B」、「地理B」から①																
		公民	〔現代社会〕、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
数学	〔数I・数A〕① 〔数II・数B〕、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から② （ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません）																		
理科	〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
外国語	〔英語（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①〕																		
又は																			
国語	〔6教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①																		
地歴	〔世界史B〕、「日本史B」、「地理B」から①																		
公民	〔現代社会〕、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																		
数学	〔数I・数A〕① 〔数II・数B〕、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
理科	〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
外国語	〔英語（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①〕																		
又は																			
国語	〔5教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①																		
地歴	〔世界史B〕、「日本史B」、「地理B」から①																		
公民	〔現代社会〕、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																		
数学	〔数I・数A〕① 〔数II・数B〕、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
理科	〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
外国語	〔英語（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①〕																		
又は																			
国語	〔6教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①																		
地歴	〔世界史B〕、「日本史B」、「地理B」から①																		
公民	〔現代社会〕、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																		
数学	〔数I・数A〕① 〔数II・数B〕、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
理科	〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
外国語	〔英語（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①〕																		
又は																			
国語	〔5教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①																		
地歴	〔世界史B〕、「日本史B」、「地理B」から①																		
公民	〔現代社会〕、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																		
数学	〔数I・数A〕① 〔数II・数B〕、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
理科	〔物理基礎〕、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																		
外国語	〔英語（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①〕																		

入学者選抜の実施教科・科目・配点等


学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等		
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計
旭川保健体育専攻 旭川保健体育校 教員養成課程	前期 2月25日・26日・27日 ※4	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①	保健体育分野 実技(保健体育) 面接 ※2 「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※3	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	100	300	900	学校推薦型選抜(一般) 総合型選抜(教員養成) 特別選抜(韓国子女) (教育養護専攻、教育学専攻、看護専攻を除く) 各専攻、私費外国人)	
		地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①		個別学力検査												400
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	100	300	1300					
		数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①		又 は												
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①		又 は												
		外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①		又 は												
					又 は												
					〔5教科7科目又は8科目〕												
		国語	「国語」①			大学入学共通テスト	200	100	100	200	200	200	200	100	300		900
		地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」			個別学力検査											400
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	200	200	200	100	300	1300				
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、11ページの8の(1)に留意してください。
【個別学力検査等】欄
※1の教科試験の試験時間は各教科とも90分、出題範囲は次のとおりです。
国語：国語総合(古文、漢文含む)から出題する。
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。
英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
※2の面接は、口頭試問を含みます。
※3の「学びの履歴と志望理由書」については、10ページ②「志願者本人の記載する資料」の活用についてを参照してください。
【学力検査等の区分・日程】
※4 芸術・保健体育専攻の実技検査及び面接は、いずれかの1～2日間で実施されます。
なお、受験者数によって3日間におわたる場合があります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
「英語」は、リスニング100点+リーディング100点+リーディング100点の合計200点です。
(リーディング免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
・個別学力検査等の外国語は英語です。
※5は、ソルフェージュ(新曲視唱)60点、楽曲演奏240点(ピアノ、声楽、管楽器のうちから2つ選択、それぞれ120点)です。

実技検査等の内容（旭川校）

1 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野（前期日程）

	検	査	科	目
1	ソルフェージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》			
				
2	楽曲演奏 ピアノ、声楽、管楽器のうち、 <u>いずれか二つ</u> を選んで演奏すること。 なお、暗譜の必要はない。			
	○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ、ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。			
	○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲、イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し、合計2曲を演奏すること。なお、楽曲の調性は自由とする。			
	「日本歌曲」			
	荒城の月 …………… 滝 廉太郎（2番まで）			
	早春賦 …………… 中田 章（2番まで）			
	浜辺の歌 …………… 成田 為三（2番まで）			
	さびしいカシの木（「愛する歌」より）…………… 木下 牧子			
	「イタリア歌曲」			
	Intorno all' idol mio …………… Cesti			
	Lasciar d' amarti …………… Gasparini			
	Caro mio ben …………… Giordani			
	「ドイツ歌曲」			
	Ich liebe dich …………… Beethoven			
	Heidenröslein …………… Schubert			
	○管楽器（注2） 任意に選択した楽曲1曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。			
	（注1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。			
	（注2）管楽器は、次の範囲とする。 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、 トロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、チューバ （ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）			
	（※：上靴を持参のこと。）			

2 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－美術分野（前期日程）

検 査 科 目
素 描 鉛筆による素描（3時間で行う）。モチーフは静物。用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。 ※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

3 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野（前期日程）

検 査 科 目
日本スポーツ協会策定の運動適正テスト（立ち幅とび，上体起こし，腕立伏臥腕屈伸，時間往復走，5分間走）を実施する。

入学共通テストの受験科目の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							特別の選抜方法等				
		教科	科目等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		総合問題	小論文	面接	配点合計
地域学校教育 実践専攻 釧路校 教員養成課程 教育部	前期 2月5日	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①	個別試験 英語の1教科、国語又は英語の1教科、あわせて数学の1教科、あわせて2教科 ※1 ()内の配点は選択教科「学びの履歴と志望理由書」を加算対象とし、最大20点を加算する。 ※2	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	200	900	学校推薦型選抜(一般)・地域指定・総合型選抜(教員養成)特別選抜(偏女子、社会人、私費外国人)追加合格	
		地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①		個別学力検査	(200)			(200)							400
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①		計	200	100	100	200	400						1300
		数学	「数Ⅰ・数A」①		大学入学共通テスト	200	100	100	200	400						900
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①		個別学力検査	(200)			(200)							400
		外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から① 又は 〔5教科7科目又は8科目〕 「国語」①		計	200	100	100	200	400						1300
		国語	「国語」①		大学入学共通テスト	200	100	100	200	200						900
		地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①		個別学力検査	(200)			(200)							400
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①		計	200	100	100	200	400						1300
		数学	「数Ⅰ・数A」①		大学入学共通テスト	200	100	100	200	400						900
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②	個別学力検査	(200)			(200)						400				
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から① 又は 〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①	計	200	100	100	200	400					1300				
国語	「国語」①	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査	(200)			(200)						400				
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①	計	200	100	100	200	400					1200				
数学	「数Ⅰ・数A」①	大学入学共通テスト	200	100	100	200	400					900				
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①	個別学力検査	(200)			(200)						400				
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から① 又は 〔5教科7科目又は8科目〕 「国語」①	計	200	100	100	200	400					1200				
国語	「国語」①	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査	(200)			(200)						400				
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①	計	200	100	100	200	400					1200				
数学	「数Ⅰ・数A」①	大学入学共通テスト	200	100	100	200	400					900				
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①	個別学力検査	(200)			(200)						400				
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から① 又は 〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①	計	200	100	100	200	400					1200				
国語	「国語」①	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査	(200)			(200)						400				
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①	計	200	100	100	200	400					1200				
数学	「数Ⅰ・数A」①	大学入学共通テスト	200	100	100	200	400					900				
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①	個別学力検査	(200)			(200)						400				
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から① 又は 〔5教科7科目又は8科目〕 「国語」①	計	200	100	100	200	400					1200				

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
 「英語」は、ライティング100点+リスニング100点の合計200点です。
 (リスニングが免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ・個別学力検査等の外国語は英語です。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、11ページの8の(1)に留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ・1の教科試験の試験時間は各教科とも90分、出題範囲は次のとおりです。
 国語：国語総合(古文、漢文含む)から出題する。数学Bは「数Ⅰ」、「ベクトル」から出題する。
 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「数Ⅰ」、「ベクトル」から出題する。
 英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
 ※2の「学びの履歴と志望理由書」については、10ページの履歴と志望理由書に記入する資料の活用についてを参照してください。

国 際 地 域 学 科

函館校

【函館校】 入学者選抜の実施教科・科目・配点等 50～53ページ

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等				
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計		
教育学部 国際地域学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学	前期 2月25日	[6教科6科目又は7科目]	国語	「国語」①	総合問題 ※1	大学入学共通テスト	200	100	100	100	100	400				1000	学校推薦型選抜(一般)特別選抜(帰国子女、社会人、私費外国人)追加合格		
			地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①		個別学力検査										200			
			公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	400								1200	
			数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①															
			理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①															
			外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①															
			国語	[6教科6科目又は7科目]		面接 ※2	大学入学共通テスト	200	100	100	100	100	400						1000
			地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①			個別学力検査												200
			公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①			計	200	100	100	100	100	400						1200
			数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①															
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																		
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																		

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、11ページの8の(1)に留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。
 ※2の面接は、志願者数によって、3月13日に行う場合があります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
 「英語」は、リスニング100点+リスニング100点の合計200点を2倍し、400点満点に換算します。
 (リスニング100点を4倍し、400点満点に換算します)。
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点を2倍し、400点満点に換算します。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等		
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計
教育学部 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学 国際地域学	前期 2月25日	地域協働専攻 領域環境科学 グループ	[5教科7科目又は8科目]		総合問題 ※1	大学入学共通テスト 個別学力検査 計	200	100	200	200	200	300	200	200	1000	学校推薦型 選抜(一般) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人) 追加合格	
			国語	「国語」①													から①
			地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」													
			公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」													
			数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①													
			理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②													
			外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①													
			国語	「国語」①													から①
			地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」													
			公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」													
数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
後期 3月12日			[5教科7科目又は8科目]		面接 ※2	大学入学共通テスト 個別学力検査 計	200	100	200	200	300	200	200	1000			
国語	「国語」①	から①															
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」																
数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
国語	「国語」①	から①															
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」																

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、11ページの8の(1)に留意してください。
【個別学力検査等】欄
※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。
※2の面接は、志願者数によって、3月13日に行う場合があります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
・大学入学共通テストの外国語は、次のおとり取扱いします。
「英語」は、リスニング100点+リスニング100点の合計200点を1.5倍し、300点満点に換算します。
(リスニング免除者は、リスニング100点を3倍し、300点満点に換算します。)
「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点を1.5倍し、300点満点に換算します。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等						
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	面接		配点合計					
																	国語	地歴	公民	数学	理科
国際地域学部 教育学科	前期 2月25日	地域教育専攻 函館校 国際地域学科	[6教科7科目又は8科目]		小論文 ※1	入学共通テスト	200	100	100	200	100	200				900	学校推薦型選抜(一般) 追加合格				
			国語	「国語」①																	
			地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」 から①																	
			公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①																	
			数学	「数I・数A」①																	
			理科	「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から① 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																	
			外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																	
			国語	「国語」①																	
			地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」 から①																	
			公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①																	
数学	「数I・数A」①																				
理科	「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から① 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																				
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																				
後期 3月12日			[6教科7科目又は8科目]	面接 ※2	入学共通テスト	200	100	100	200	100	200				900						
国語	「国語」①																				
地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」 から①																				
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①																				
数学	「数I・数A」①																				
理科	「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から① 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																				
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																				

【入学共通テストの利用教科・科目名】欄
・入学共通テストの受験を要する教科・科目については、11ページの8の(1)に留意してください。
【個別学力検査等】欄
・入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
「英語」は、リーディング100点+リスニング100点の合計200点です。
「リスニング」免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。
「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。

【個別学力検査等】欄
・「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※3

芸術・スポーツ文化学科

岩見沢校

【岩見沢校】 入学者選抜の実施教科・科目・配点等	54～55ページ
実技検査等の内容	56～64ページ

入学 者 選 抜 の 実 施 教 科 ・ 科 目 ・ 配 点 等

学部・学科等名	学力検査等の日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等								
		教科	科目名等	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接	配点合計										
															試験の区分		国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文
芸術・スポーツ学 部 教育 学 部 岩 見 沢 校	前期 2月25日・26日・27日 後期 3月12日・13日	芸術・スポーツ学専攻	[5教科5科目又は6科目]	国語	「国語」①	実技・面接 ※1	国語	200	100	100	100	200						700	総合型選抜 (自己推薦 入試)選抜 特別選抜 (社会人、 私費外国人) 追加合格					
				歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」																			
				公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理・政治・経済」																			
				数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①																			
				理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																			
				外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																			
				国語	「国語」①																			
				歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」																			
				公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理・政治・経済」																			
				数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①																			
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																							
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																							
音楽文化専攻	前期 2月25日・26日・27日 後期 3月12日・13日	音楽文化専攻	[3教科3科目又は4科目]	国語	「国語」①	実技等	国語	200	100	100	200													
美術文化専攻	前期 2月25日・26日 後期 3月12日・13日	美術文化専攻	[3教科3科目又は4科目]	国語	「国語」①	実技	国語	200	100	100	200													
				歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」																			
				公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理・政治・経済」																			
				数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①																			
				理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																			
				外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																			
				国語	「国語」①																			
				歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」																			
				公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理・政治・経済」																			
				数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①																			
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																							
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																							

入学選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等	
		教科	科目名等	実技 面接	※2	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	実技		面接
教育学部 スポーツ・文化専攻 文化専攻 化学科	前期 2月25日・26日・27日	国語	[5教科5科目又は6科目]	※2 実技 面接	※2	大学入学共通テスト	200		100	100	100	200				700	総合型選抜 (自己推薦 入試) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人) 追加合格
			国語①			「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査								600	200	
	後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」、「数II・数B」、「簿記・会計」	※3 実技 面接	※3	大学入学共通テスト	200		100	100	100	200				700	追加合格
			「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①			個別学力検査									300	300	
スポーツ文化専攻 アウトドア・ライフコース	前期 2月25日・26日・27日	国語	[5教科5科目又は6科目]	※3 実技 面接 小論文	※3	大学入学共通テスト	200		100	100	100	200				700	総合型選抜 (自己推薦 入試) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人) 追加合格
			国語①			「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査								200	400	
	後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」、「数II・数B」、「簿記・会計」	※3 実技 面接 小論文	※3	大学入学共通テスト	200		100	100	100	200				1400	追加合格
			「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①			個別学力検査								200	400	1400	
後期 3月12日・13日	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から②	※3 実技 面接 小論文	※4	大学入学共通テスト	200		100	100	100	200				700	追加合格	
		「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①			個別学力検査									100	500		600
後期 3月12日・13日	外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①			大学入学共通テスト	200		100	100	100	200			100	500	1300	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
 「英語」は、リーディング100点+リスニング100点の合計200点です。
 (リスニング免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ※Aは、コースごとに次の配点となります。
 ※Bは、基礎運動能力検査です。
 ※Cは、基礎運動能力検査です。
 ※Dは、基礎運動能力検査です。
 ※1の面接は口頭試問を含みます。
 ※2は、総合運動能力検査です。
 ※3は、基礎運動能力検査です。
 ※4は、アウトドア・ライフコースの後期の面接は、口頭試問を含みます。

【個別学力検査等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
 「英語」は、リーディング100点+リスニング100点の合計200点です。
 (リスニング免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ※Aは、コースごとに次の配点となります。
 ※Bは、基礎運動能力検査です。
 ※Cは、基礎運動能力検査です。
 ※Dは、基礎運動能力検査です。
 ※1の面接は口頭試問を含みます。
 ※2は、総合運動能力検査です。
 ※3は、基礎運動能力検査です。
 ※4は、アウトドア・ライフコースの後期の面接は、口頭試問を含みます。

実技検査等の内容（一般選抜：岩見沢校）

1 芸術・スポーツ文化学科－芸術・スポーツビジネス専攻（前期日程）

検 査 科 目
・アイデア・プラン 2時間
※アイデア・プラン
・当日示されたテーマから課題を読み解き、芸術やスポーツを活用した解決の方策を考えるものである。芸術・スポーツのビジネス研究及び文化振興への関心度、創造性、企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力（発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成）をはかる。
・当日は課題解決を考える上で必要な項目が記載された用紙に解答する。
・筆記用具は、鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、ボールペン、色鉛筆、水性・油性のマーキングペン、定規類を使用可能とする。

2 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻（前期日程）

検 査 科 目

1 ソルフェージュ（全員）

- (1) 聴音《8小節程度の単旋律と4声和音》
- (2) 新曲視唱（与えられた旋律の視唱）
- (3) 楽典の音程、拍子、調、音階、楽語等に関する筆記問題

2 第一志望コースの実技検査等（次の(1)~(5)の中から一つのコースを選択すること。）

課題曲以外を演奏した場合は欠格になる。併願する場合は、下記「3 併願する場合の実技検査等」を参照すること。

(1) 声楽コース

ア 課題曲

下記に示す8曲の中から、任意の1曲を選択し、暗譜で歌唱すること。

「イタリア歌曲」から

Vaga luna, che inargenti …………… Bellini

Lasciar d' amarti …………… Gasparini

Vergin, tutto amor …………… Durante

Nel cor più non mi sento …………… Paisiello

「ドイツ歌曲」から

Ich liebe dich …………… Beethoven

Frühlingsglaube …………… Schubert

Die Lotosblume …………… Schumann

Das Veilchen …………… Mozart

（注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。調は任意とする。

イ 自由曲

上記に示した8曲以外の曲で、任意に選択した1曲を暗譜で歌唱すること。なお、一般的に曲集などでレチタティーヴォが含まれる曲、また、ダ・カーポ・アリアはカットしないこと。

（注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。また、試験監督の指示により演奏箇所を指定することがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

ウ 副実技

下記の副実技A又はBのいずれか一つを選択すること。

副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。
繰り返しはしない。

副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）

(2) 鍵盤楽器コース

次のアとイの楽曲を暗譜で演奏すること。（くり返しはしない。アはA・Bから選択する。）

（注）副実技は課さない。

ア A：J. S. バッハ作曲—平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻から任意の1曲（プレリュードとフーガ）

B：ショパン作曲—エチュード、作品10と作品25から任意の1曲（ただし、作品10-3、10-6、25-7を除く。）

イ 任意の1曲。（上記のA・Bを除く。）ソナタであれば一（ひと）楽章。

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

(3) 作曲コース

ア 和声ソプラノ課題（非和声音と転調を含む。）

和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）

イ 自作の作品提出

（注）・作品の種類，大きさ及び曲数は問わない。

・作品の提出は楽譜によるものとする。音源等があれば提出してもよい。

・作品は，入学志願票とともに提出すること。

ウ 口頭試問（提出作品についての質問）

エ 副実技

下記の副実技A～Cのいずれか一つを選択すること。

副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。
繰り返しはしない。

副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）

副実技C：任意に選択した楽曲1曲を暗譜で歌唱すること。

（注）選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

(4) 管弦打楽器コース ※ ①～③の実技検査は，全て伴奏なしで行う。

① 木管楽器・金管楽器

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

（注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。

ア 音階 すべての管楽器は，譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。

なお管楽器のアーティキュレーションは，スタカート，テヌート，レガートから当日指定する。（譜例は，60ページの譜例集①による）

イ 下記の指定したエチュード3曲の中から当日1曲を指定する。（全て暗譜とする。）

- ・フルート E. Köhler : 12 Medium Difficult Exercises for the Flute から no.1 no.5 no.8 (版は自由)
- ・オーボエ L. Wiedemann : 45 Etüden für Oboe から no.9 no.28 no.29 (版は自由)
- ・クラリネット C. Rose : 32 Etudes から no.1 no.7 no.9 (Leduc版)
- ・サクソフォーン M. Mule : 48 Etudes pour tous Les Saxophones de FERLING から no.1 no.5 no.17 (Leduc版)
- ・ファゴット J. Weissenborn : Studies for Bassoon op.8 vol. II から no.4 no.8 no.15 (版は自由)
- ・ホルン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for French Horn から no.22 no.28 no.30 (版は自由)
- ・トランペット C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trumpet から no.24 no.26 no.30 (版は自由)
- ・トロンボーン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone から no.19 no.26 no.28 (版は自由)
- ・バストロンボーン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba から no.16 no.24 no.26 (Robert King版)
- ・ユーフォニアム C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone から no.19 no.24 no.26 (版は自由)
- ・チューバ C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba から no.19 no.24 no.31 (Robert King版)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲—インヴェンションとシンフォニア

② 弦楽器

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

（注）ヴィオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は，志願票の楽器名はヴィオラと記載し，ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。

ア 音階（簡易な初見視奏を含む）

ヴァイオリンは、音階Carl Flesch：Scale Systemからニ長調第5番又はロ短調第5番のどちらかを当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は、ハ長調第5番に準ずること。

ヴィオラ、チェロ、コントラバスは、#・b二つまでの長調、短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は60・61ページの譜例集②③④による。）

イ 下記のエチュードの中から任意の一曲を選択し暗譜で演奏する。

- ・ヴァイオリン P. Rode： 24 Caprices for solo Violin
N. Paganini： 24 Caprices op.1
- ・ヴィオラ B. Campagnoli： 41 Caprices op.22
- ・チェロ J. L. Duport： 21 Etudes for Violoncello
- ・コントラバス F. Simandl： 30 Etudes for the String Bass (no.1~no.10)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲—インヴェンションとシンフォニア

③ 打楽器（小太鼓、マリンバの中から一つを選択）

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

（注）小太鼓は各自持参すること。ただし、マリンバ（4オクターブ）は、本学で楽器を用意する。

ア 基礎課題

- ・小太鼓： 基礎打ち 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ち、ロール打ち（pp < ff > pp）の中から当日指定する。
- ・マリンバ： 長調全調の音階を譜例に従い、暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は61ページの譜例集⑤による。）

イ 下記の指定したエチュード3曲の中から当日1曲を指定する。（暗譜で演奏すること。）

- ・小太鼓 Anthony J. Cirone：Portraits in Rhythm から
・ 50 Studies for Snare Drum から 1, 3, 13
- ・マリンバ M. Goldenberg：Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone
・ I (p.62)
・ II (p.62)
・ III (p.63)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲—インヴェンションとシンフォニア

(5) 音楽教育・音楽文化コース

（注）副実技は課さない。

ア 音楽に関する基礎的試験：小学校、中学校、高等学校の音楽の教科書（「高校音楽Ⅲ」まで）に出てくる音楽に関する知識及び理解を問う問題。なお、楽典に関しては除く。

イ 次のa、bいずれかを選択

a ピアノによる自由曲の暗譜での演奏

注：①ソナタであれば、一（ひと）楽章を演奏すること。

②自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は、楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお、弾き語りは、ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器、民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。

③入学志願票に、自由曲の曲名、作曲者名を記入すること。

④試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

b 自己表現（10分以内）：音楽文化に関するプレゼンテーション又はダンス等の身体表現を含む

注：①入学志願票提出時に、自己表現計画書（様式任意）を提出すること。

②プレゼンテーションについては、パソコンも含めて、各自必要なものは全て持参すること。

また、データを印刷した紙媒体資料（三部）も持参すること。なお、試験当日は、学内でのインターネットの利用は不可とする。

③身体表現については、9 m×9 mのフローリングの表現スペース及びパソコン音量増幅用スピーカー、CDプレイヤーは大学で用意する。その他は各自準備すること。

なお、更衣室が必要な場合は、出願時に申し出ること。

3 併願する場合の実技検査の受験方法

(1) 声楽コースと鍵盤楽器コースを併願する場合

声 楽 コ ー ス：上記2(1)声楽コースの試験ア～ウを受験すること。

鍵 盤 楽 器 コ ー ス：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。

(2) 鍵盤楽器コースと作曲コースを併願する場合

鍵 盤 楽 器 コ ー ス：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。

作 曲 コ ー ス：上記2(3)作曲コースの試験ア～ウを受験すること。

(3) 鍵盤楽器コースを第一志望とし、音楽教育・音楽文化コースを併願する場合

鍵 盤 楽 器 コ ー ス：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。

音 楽 教 育 ・ 音 楽 文 化 コ ー ス：上記2(5)音楽教育・音楽文化コースの試験ア及びイを受験すること。

音 楽 教 育 ・ 音 楽 文 化 コ ー ス の 試 験 イ の a の ① と、 鍵 盤 楽 器 コ ー ス の 試 験 ア 及 び イ の 演 奏 曲 目 は 同 じ で も 構 わ な い。

(4) 作曲コースと管弦打楽器コースを併願する場合

作 曲 コ ー ス：上記2(3)作曲コースの試験ア～ウを受験すること。

管 弦 打 楽 器 コ ー ス：上記2(4)管弦打楽器コース①～③の試験ア～エを受験すること。

(5) 管弦打楽器コースを第一志望とし、音楽教育・音楽文化コースを併願する場合

管 弦 打 楽 器 コ ー ス：上記2(4)管弦打楽器コース①～③の実技検査ア～エを受験すること。

音 楽 教 育 ・ 音 楽 文 化 コ ー ス：上記2(5)音楽教育・音楽文化コースの実技検査ア及びイを受験すること。

音 楽 教 育 ・ 音 楽 文 化 コ ー ス の 試 験 イ の a の ① と、 管 弦 打 楽 器 コ ー ス の 試 験 エ の 演 奏 曲 目 は 同 じ で も 構 わ な い。

《管楽器、弦楽器及び打楽器の譜例》

①木管楽器・金管楽器



初めから終わりまで一息で演奏すること。

ダイナミクス及びテンポは自由。

②ヴァイオラ

♩ = 60~80



③チェロ

♩ = 60~80

Two staves of musical notation for Cello. The first staff is in 6/8 time and contains a complex, fast-moving melodic line with many slurs and ties. The second staff is in 6/8 time and features a rhythmic accompaniment consisting of groups of three eighth notes, with some slurs and ties.

④コントラバス

♩ = 50~60

Two staves of musical notation for Contrabass. The first staff is in 6/8 time and contains a melodic line with a mix of eighth and quarter notes. The second staff is in 3/4 time and contains a simpler melodic line with quarter and eighth notes.

⑤マリンバ

♩ = 100~132

Two staves of musical notation for Marimba. The first staff is in 6/8 time and contains a melodic line with eighth and quarter notes. The second staff is in 6/8 time and contains a rhythmic accompaniment with eighth notes.

Two staves of musical notation for Marimba. The first staff is in 6/8 time and contains a melodic line with eighth and quarter notes. The second staff is in 6/8 time and contains a rhythmic accompaniment with eighth notes.

3 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻（後期日程）

検 査 科 目
<p>1 ソルフェージュ（全員）</p> <p>(1) 単旋律の聴音（8小節程度）</p> <p>(2) 新曲視唱（与えられた旋律の視唱）</p>
<p>2 主実技（次の(1)~(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース</p> <p style="padding-left: 2em;">自由曲 任意に選択した2曲を提出し、暗譜で歌唱すること。（演奏時間は1曲につき3分以内の目途とする。）</p> <p style="padding-left: 2em;">（注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース</p> <p style="padding-left: 2em;">自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。</p> <p style="padding-left: 4em;">ソナタであれば一（ひと）楽章。（繰り返しはしない。）</p> <p style="padding-left: 2em;">（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(3) 作曲コース</p> <p style="padding-left: 2em;">ア モチーフを与えての任意の編成、任意の様式による作曲。</p> <p style="padding-left: 4em;">試験所要時間3時間、試験中はピアノが与えられる。</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）</p> <p>(4) 管弦打楽器コース</p> <p>① 木管楽器・金管楽器</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 音階 すべての管楽器は、譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。</p> <p style="padding-left: 4em;">なお管楽器のアーティキュレーションは、スタカート、テヌート、レガートから当日指定する。（譜例は、60ページの譜例集①による）</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）</p> <p style="padding-left: 4em;">（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p style="padding-left: 4em;">（注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。</p> <p>② 弦楽器</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 音階 ヴァイオリンは、音階Carl Flesch : Scale Systemからニ長調第5番又はロ短調第5番のどちらかを当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は、ハ長調第5番に準ずること。</p> <p style="padding-left: 4em;">ヴィオラ、チェロ、コントラバスは、＃・♭二つまでの長調、短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は60・61ページの譜例集②、③、④による。）</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）</p> <p style="padding-left: 4em;">（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p style="padding-left: 4em;">（注）ヴィオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は、志願票の楽器名はヴィオラと記載し、ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。</p>

③ 打楽器（小太鼓，マリンバの中から一つを選択）

ア 基礎課題

- ・小太鼓： 基礎打ち 1つ打ち，2つ打ち，5つ打ち，7つ打ち，9つ打ち，ロール打ち（pp < ff > pp）の中から当日指定する。
- ・マリンバ： 長調全調の音階を譜例に従い，暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は61ページの譜例集⑤による。）

イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

（注）小太鼓は各自持参すること。ただし，マリンバ（4オクターブ）は，本学で楽器を用意する。

※ ①～③の主実技試験は，全て伴奏なしで行う。

(5) 音楽教育・音楽文化コース

- ・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ，声楽，和楽器，民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。）

注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお，大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。

②声楽の場合は，伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

③声楽以外は独奏とする。

④ピアノの場合，ソナタであれば，一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。

⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は，楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお，弾き語りは，ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器，民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認める。

⑥入学志願票に，曲名，作曲者名を記入すること。

⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

4 芸術・スポーツ文化学科—美術文化専攻（前期日程）

検 査 科 目
<p>・構成着彩 6時間</p> <p>※持参するもの（指定されている物以外は使用できません）</p> <p>筆記用鉛筆（黒色HB）、消しゴム、画用鉛筆（各種黒色濃度）、練り消しゴム、ティッシュペーパー、カッターナイフ、ハサミ、透明水彩 または 不透明水彩絵具 または アクリル絵具 または アクリルガッシュ または コンテ または パステル（併用可）、パレット、絵具皿、筆、筆洗、雑巾、三角定規、直定規（50cm程度）、コンパス、時計（アラーム機能のないもの）</p> <p>・デッサン 5時間</p> <p>※持参するもの（指定されている物以外は使用できません）</p> <p>筆記用鉛筆（黒色HB）、消しゴム、木炭デッサン用具（木炭、芯抜き、練り消しゴム、食パン、ガーゼ、擦筆、ティッシュペーパー、カッターナイフ、紙ヤスリ）または 鉛筆デッサン用具（各種黒色濃度の画用鉛筆、練り消しゴム、ガーゼ、擦筆、ティッシュペーパー、カッターナイフ、紙ヤスリ）、時計（アラーム機能のないもの）</p> <p>※木炭デッサン用具と鉛筆デッサン用具は併用可とする</p>

5 芸術・スポーツ文化学科—美術文化専攻（後期日程）

検 査 科 目
<p>・デッサン 3時間</p> <p>※持参するもの（指定されている物以外は使用できません）</p> <p>筆記用鉛筆（黒色HB）、消しゴム、木炭デッサン用具（木炭、芯抜き、練り消しゴム、食パン、ガーゼ、擦筆、ティッシュペーパー、カッターナイフ、紙ヤスリ）または 鉛筆デッサン用具（各種黒色濃度の画用鉛筆、練り消しゴム、ガーゼ、擦筆、ティッシュペーパー、カッターナイフ、紙ヤスリ）、時計（アラーム機能のないもの）</p> <p>※木炭デッサン用具と鉛筆デッサン用具は併用可とする</p>

6 芸術・スポーツ文化学科—スポーツ文化専攻（前期日程・後期日程）

1 実技1 基礎運動能力検査

検 査 科 目
<p>ボール投げ : バasketボールを、頭上を通過させながら、前方に両手で投げる。</p> <p>連続交互跳び : 立ち5段跳びを行う。</p> <p>方向変換走 : 1辺6mの正方形の頂点間を、方向を変えながら走る。</p>

2 実技2 総合運動能力検査

検 査 科 目	
必修種目 (必須)	<p>器械運動（マット運動、鉄棒運動）</p> <p>陸上競技（持久走、跳躍）</p>
選択種目 (1種目選択)	<p>サッカー、Basketボール、ハンドボール、バレーボール、硬式テニス、バドミントン、硬式野球（男子）、ソフトボール（女子）、剣道、スキー競技（アルペンスキー）、スキー競技（クロスカントリースキー）</p>

